京城日報

二日夕刊

定價　本紙一部金三錢、一ヶ月金六十五錢
廣告料　五號活字一行金五十錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社

時間表
[illegible]

◎孫洪伊辭職斷行か

孫洪伊問題解決延期の三日間も三十一日限りにて終り然も孫氏は依然たり更に國務會議を開き其の辭職を斷行すべしと傳へらる（北京特電）

◎對支第七回交渉　別に進捗を見ず

林公使は一日午前十時外交部に夏外交總長代理を訪ひ第七回交渉を爲せり●前回支那の回答は某々問題に就き依然峻拒したるが●一日の交渉も別に進捗せざるもの〻如し（北京特電）

支那側に於ける外交總長の決定と共に局面展開し遠からず解決を告ぐるに至るべしといふ者あり（東京電報）

◎對支方針一變か

政府は從來の我對支外交の失敗に鑑み今日迄の方針を一變し參謀本部海軍省等の關係を罷めて豫備軍人支那浪人等を引揚しめ外務省一手にて指揮する事に決せりと傳へらる（東京電報）

◎副總統の兼任

副總統に選擧せられたる馮國璋は南京に留りて北上せず江蘇督軍を兼任すべしと（北京電報）

◎日支交渉展開か

遷延に遷延を重ね來れる日支交渉は

◎ドイチランド再び來る

ニユーロンドン（米國コンネチカット州）來電＝獨逸潜航艇ドイチランドは一日當港埠頭へ到着せり（紐育電報）

◎佛國民決意の證左　內債應募好況—最後の勝利迄

佛國內地募債額は前回の如く甚だ好況なるを以て國民に最後の勝利を博する迄戰爭を斷行せんとする確固たる意志の存する事を證す（巴里電報）

◎羅軍の目覺ましき勝利　獨墺軍の戰敗

倫敦來電＝羅馬尼軍はトランシルヴァニアのツルヂユク隘路附近に於て目覺ましき勝利を得たり獨逸ブカレストの無線電信に依れば獨墺軍は撃退せられ多數の捕虜を出し多數の大砲を失ひたりと（紐育電報）

◎開戰の當初　獨逸策戰の拙

華盛頓來電＝英國ベレスフオード海軍大將は米國海軍協會々頭トムソン大佐に對し書を寄せて曰く開戰の當初獨逸が宣戰に先ち其の艦船を重なる英國船の航路に差し向け一時に之を撃破するの策戰に出でしならば英國は更に開戰し得ざりしやも知れず又開戰に當り容易に勝利を收めたるならん云々（紐育電報）

◎東京天候恢復

十有餘日降雨打續き立太子禮當日の天候如何ならむかと氣遣ひたるに二日朝に至り碧空拭へるが如くに晴れ渡り市民歡呼しつ〻あり（東京電報）

◎內閣會議召集

三日開かる可き定例閣議を繰り上げ二日午前十時より內閣會議を召集し內外政務を協議する所ありたり（東京電報）

◎東上貴族歸期

閔丙奭子及び李完用伯は來る四日午前八時東京驛發歸鮮の筈なり（東京電報）

◎總督官邸受賀

山縣政務總監は總督代理として三日總督官邸に赴き午前十時より李王家をはじめ總督府並に所屬官署の主要職員、東拓總裁、鮮銀代表者其の他民間實業家等より立太子禮奉祝の詞を受くる筈なるが外國總領事館員等も午前十一時參賀の事となれり

◎李王御參賀

李王殿下は三日午前九時五十分昌德宮御出門總督官邸へ成らせられ立太子禮祝賀の御挨拶を述べさせられ尙ほ山縣政務總監に對して兩陛下東宮殿下へ御喜び執奏の件を御依囑相成る可く又た李埈公殿下も御參賀あるべし

◎祝詞執奏電請

山縣政務總監は三日朝式部職及び東宮大夫に宛て　聖上皇后兩陛下並に東宮殿下に對し奉り立太子禮御祝詞執奏方を電請し又た總督府よりは同日朝長谷川總督に宛て同樣御祝詞言上方を電請の筈なり

◎金剛山ホテル閉鎖

漸次冬季に向ひ金剛山探勝客著しく減少せる爲本年六月より營業を開始せる金剛山ホテルは三十一日限り閉鎖し來春又復開業し遊覽客の便宜を圖るとゝなりたるが本年開業期間（五ケ月間）に於る同ホテルの營業成績を聞くに宿泊延人員三百四十八人食事客數千百七十三人收入千五百八十八圓なりき

◎米棉取引所計畫　內地及び京城實業家の活動＝資本金百萬圓＝其筋に願書提出

東京、大阪、名古屋等取引所仲買人中の有力者相計りて京城に株式會社取引所を設置せんとし東京の南波禮吉、名古屋の兼松凞、大阪の島德藏氏を始め之に在釜山朝鮮起業株式會社の專務取締役高橋克親氏等を加へたる二十五人の發起人を網羅し設置認可の一件書類を朝鮮總督府に提出したる旨一日大阪より本社に入電ありたり該計畫は目下頗る秘密の裡に取計はれ居れば其眞相を詳知し難きも探聞する所によれば今回取引所の出願を見るに至る迄に左の如き經緯ありたるが如し

▲既往の出願者　京城に取引所を設置せんとするの議は併合の當時に於て土木業者阿川重郎氏外二十四名の發起人より五十萬圓の資本金にて總督府に出願したれども同時に山口太兵衛氏外二十四名より前同樣の資本金を以てする競願者現れ遂に不許可となりたり其後四十四年に至り釘本藤次郎氏外七十六名より再び五十萬圓の資本金にて出願する所ありたれども時期尚早の理由を以て詮議に及び難く其儘今日に至れるものなり然るに京城方面の實業家は勿論內地の實業家に於ても是非共京城に取引所を設置せんとの希望を有し殆んどあらゆる手段を傾注して運動に盡力せしも亦意の如くならざりしが今回其機到來せしと見ね茲に內地及び京城の實業家の活動を見るに至りたるもの〻如し

▲發起人の意見　內地側としては株數二萬株（一株五十圓）の內一萬五千株を發起人側に於て引受け更に發起人の署名者は京城に於て七名とし其持株も亦總株數の三四割と制限したしとのことなり然しながら京城の實業家も從來の關係より云へば殆んど先願者に等しき特殊の事情を有し居れば少くとも內地側發起人と折半したる株數を引受くるか若しくば內地側の希望とは正反對に六割乃至七割の株數を京城の發起人に於て引受けたしとの意向を示し居れり何れにせよ取引所設置の急務に付ては相互の意見一致し居れることゝて早晩內地及び京城の發起人等協議の上協力一致の步調に出づるならむ尙ほ內地側發起人は取引所の目的を米棉としたれども棉を營業種目に加ふるは京城に於ける物資集散の適應せず寧ろ米豆取引所と改正するを妥當なりとすとの意見も出で居れりと

◎商品見本市場　佛國里昂市の盛擧

今年佛國里昂市に開催せられたる第一回商品見本展覽會（大市場）は非常の盛況にして出品者は內外の主なる商會千三百餘に達し出品物は各種織物製品、家具、紙類、冊子、電氣器具、貴重品、衣服類、綿布、緞子、皮革、毛、玩具、食料品、毛織物等有ゆる商品を網羅せるが同市にては更に明年三月一日より同月十五日まで第二回商品見本展覽大市場を開催することゝなり目下各國主要商會に向け出品の勸誘中なり同市場に商品見本陳列の希望者は今年十二月末迄に參加を申し込む可く出品に關する詳細の件は京城佛國領事館又は東京佛國大使館附商務員に向け問ひ合はすべしと因に同市場開催の目的は聯合各國對中立各國間に物貨の見本を紹介して需給の調落を計り併せて相互注文の便に供せんとするに在りと

◎上林長官赴任

上林新任忠南道長官は十一月一日午前十一時四十五分着急行列車にて到着其より先き道廳よりは澁谷第一部長鈴岡副官鳥致院より高橋郡守中島管理者等成歡驛迄出迎へ一行著鳥致院普通小學生徒官民有志出迎へを受け正午發特別自動車にて直ちに任地公州に向け出發せり（鳥致院）

◎視學官後任

總督府視學官故秋山鐵太郎氏の後任に付ては目下當局に於て詮衡中の由なるが平壤女子高等普通學校長なる渡部春藏氏の呼聲最も高し同氏は內地より轉任の際視學官としての交渉を受け渡鮮したるも其後官邊の都合により現狀にあるが多分同氏の任命を見るに至るべしと

◎前長官惜別會

農商工部長官に榮轉せし前小原忠南長官は一般に信望厚く殊に大田としては密接の關係ありしを以て別宴を設け特に來臨を乞ふ筈にて內藤、岸、辻の三氏代表者として承諾を得べく公州に出けり（大田）

◎黒田囑託轉任

總督府囑託黒田甲子郎氏は今回內閣囑託を命ぜられ麻布笄町七九へ卜居せりと

◎伊藤軍醫正滿洲行

憲兵隊司令部附伊藤軍醫正は南滿醫學會出席の爲め往復十日間の豫定にて一日午後九時四十八分南大門驛發列車にて出張せり

◎隊署長會議

京畿道警務部にては二日午後一時府內憲兵警察各隊署長を召集し恒例隊署長會議を開催し狂犬病取締に關する件及び一般事務連絡に關し打合を爲す所あり

◎京畿係主任會議

京畿道廳にては二日午前十時各係主任松永長官室に會同し一般事務の連絡及び其他に關し打合を爲す所ありたり

◎農學校生來鮮

宮崎縣立農學校生徒二十五名は教員三名に引率せられ五日釜山上陸其れより水原、開城、京城、公州、大邱等を見學し十二日朝釜山より退鮮す可き旨其の筋に通知ありたり

北朝鮮へ（第一信）　西海生

▲霜月朔日の朝南大門驛から京元線列車に搭乘、北朝鮮行きの途に上り候、此の行北關開發の警鐘たる清會鐵道中、十一月五日以降開業すべき清津より若坪までの三十五哩に試乘し併せて會寧、羅南方面の地方狀況を視察せんとするにあり、往復共半月未滿の旅の事とて記者は短き間に多く見、多く聞き多く察せざる可らざるを思ひ、先づ心の緒を締め居り候

▲晩秋の天は朝來一碧大海の如く晴れ渡り、些の雲影を止めず、窓外は小春に似たる暖たかさ、恰好の旅行日和に御座候、沿線所々に見ゆる落葉樹の黃葉は既に老ひ、早や褐色を帶び初めたれど、索莫たる山河の眺めを兎にも角にも彩り居り候、水田に稻なく、間々耕されたる畦畝の間に青き麥の芽生を見る、野外に於る秋の農繁期は既に疑日の事となり居る模樣に候

▲車中豆滿江沿岸に特別任務を帶び出張しつ〻ある、駐箚軍參謀部附中村工兵大尉あり、見慣れぬ春廣に鳥打の輕裝、獵銃及び小鞄を携ふ『鳥でも打ち乍ら、白ツぱくれて緩々視察します』とは大尉の話し『旅行中の厄介者は馬賊ですよそれには矢張りアレが要る』とて柳の上の銃を指さす、其の歸任は十二月上旬との事、定めて風變りのお土産話し多かるべしと存じ候

▲其の隣席に曾て明石中將白水少將の下に勤務せし、退役陸軍將校あり、此人稀世の饒舌家と見へ龍山發後鐵原近く迄約三時間、終始特長ある音聲にて話り續け候、主しは其の現役時代の追懷にて、殊に明石白水兩將軍を中心と致し候

▲中村大尉及び小生は聞き役也、彼の長講中の一節をぬけば『明石閣下は豪い、聯隊長時代、大隊を檢閲しても一言の講評さへなく、ギロリと眼を光らして『ヨカ』と云ふ限りだつた、大隊なぞは眼中にないやうで、それで仲々小さい所にも氣を附てゐた』と、白水將軍には餘程私淑せりと見へ色々の事を耳に致し候もそは何れ後日に譲り申し候

▲件の退役將校、目今鑛山に關係し居るらしく、長講の末段鮮を卑しくして、中村大尉に北鮮鑛山に對する情報を是非戴きたしなど賴み候、工兵科ならさうした方面の事が時々お耳に入りませうは出方が上手し、白水將軍を賞め立てた理由も若干呑み込め申し候、か〻る間に列車は黒焦色の大石累々たる高原を衝き、漸次福溪に近づきつ〻あり候、先は不一

◎醫師實地試驗

總督府醫師試驗は既に學說試驗全部を終了し九名の合格者を出したれば二日午後一時より更に實地試驗を行へり而して試驗は二日及び四、六、七の四日間にして受驗者は內地人七人朝鮮人二人なりと

◎龍山屠場買收終る

京城府の屠場統一計畫の一たる龍山屠場買收は二日府と經營者小杉謹八氏との間に六千五百圓を以て賣買受授を終りたり京城府は四日限り龍山屠場を閉鎖し京城屠場に合併することゝなり追て京城屠場の擴張工事落成せば阿峴里屠場も閉鎖し茲に全く豫定の統一計畫を終了することゝなるべしと

清州

▲御眞影奉拜式●　在清州各官廳各學校にては三十一日午前九時より奉祝式を擧行し終て道廳會議室に擧げられたる御眞影奉拜式に參列したり▲保護牛規程●　忠清北道にては去る二十五日附道令第五號を以て保護牛規程を發布したり同令を見るに全文十一條に分ち優良種牛として保護すべき牝牡牛の身長體量を定めて保護牛證を交付し種牡牛に有りては種付一回毎に金四十錢同三歲未滿のものは一箇年金五圓牝牛は三歲以下三圓三歲以上は五圓宛の飼育費保護料を支給することゝし又之れが管理方法を規定したり▲第二部長出張●　忠北道佐々木第二部長は徵稅事務視察の爲め三十日清州發忠清南道全羅北道の谷地へ出張▲檢事正歸任●　公州地方法院森浦檢事正は過般來忠州槐山地方巡視中の處三十日清州通過歸任す

大田

▲叺筵組合●　大田郡中生産の叺筵は三萬枚の僅少なるを以て年々一萬圓以上のを輸入補給せる狀態に鑑み大田實業協會首唱にて本秋より叺筵改良組合を設置し檢査を行ひ製品の統一を圖り鮮農家の副業を獎勵し生産增加と共に輸入防遏せんと既に道當局に向け設置請願書を提出せりと

群山

▲商議補缺選擧●　群山商業會議所に於ては嚢に辭表を提出したる商議員大岡純太郎、阪上貞信、永田權二、島村孫三郎氏等四氏に對し辭意を飜すべく委員を定め勸誘に努めたるも各々職務の事情許さゞるものありて辭意固く遂に四氏の辭意を許容すると共に補缺選擧を行ふ事となり一日午前九時より群山商業會議所に於て補缺選擧を執行したるが午後四時投票を締切開票の結果左の諸氏當選したり

六十九點橫山與市、六十六點楠田義達、六十六點澤田傳松、十點小林寅造等なり

仁川

▲簡易商業入學生●　一日開校式を擧行したる仁川公立簡易商業學校入學生は三十二名なり▲商業學校備品寄贈●　仁川龍里金東植氏は商業學校へ陳列箱大小二個代價一百圓を寄贈せしと▲各宗聯合奉祝●　仁川各宗寺院にては立太子式御當日は聯合にて午後七時より奉祝をなし講演ある由▲素砂奉祝宴會●　富川郡素砂驛にては立太子式奉祝の爲め同小學校に於て奉祝式擧行後內地人聯合にて宴會を催ほす▲宮町聯合賣出終了●　二十七日より開始したる宮町聯合賣出は二日を以て終了したるが各商店の賣上成績は極めて良好なりしも▲賃行委員會●　大豆特別運賃撤廢に關する賃行委員會は一日午後一時仁川商業會議所樓上に於て開催されたるが二日も引續き午後一時より開催したり▲仁川驛營業況●　十月中に於ける仁川驛の乘降客數は昨年同期に比し一萬八千二百人の減少貨物發送到著斤數は三萬七千四百九十二斤減貨物同上噸數は三千五百四十三噸增收入は客車二千三百四十圓減貨車六千三百七十圓增にして結局乘降客及び小荷物に著しき減少を見たるも貨物の輸送大いに增加したる爲め差引收入に於ては昨年に比し約四千八百圓の增加を見たり▲池の坊生花大會●　仁川七星堂社中にては三四の兩日佛教青年會場に於て生花大會を催ほす可く觀覽隨意なりと

春川

▲聯合農產品評會●　春川郡農會にては十一月中に於て三面宛の聯合農產品評會を南山外一作、新南、北山外、史北の四面事務所に於て開催の豫定なり

人事消息

▲平田事務官（京畿道）　一日より抱川郡へ出張
▲林一等主計正（憲兵隊司令部附）　二日內地より着任
▲ブリホチヤ氏（白國領事）　一日夜京義線車中里より歸京
▲セー、ケー、ダビス氏夫妻（安東縣駐米國副領事）　一日夜入京朝鮮ホテルへ
▲工藤武城氏（京城婦人病院長）　五日より大邱にて開催の市道醫學會に出席の爲め二日午前出發一週間後歸京の筈
▲佐藤榮三氏（益山府事務官）　二日朝入京浦尾へ
▲出羽重三氏（步兵少佐）　二日夜歸京
▲野坂茂三郎氏（野坂農場主）　二日朝退京
▲ブリンケル孃▲ステーン孃▲アルツテス孃（米人漫遊客）▲ジヤツクソン氏夫妻（加奈太太平洋汽船會社橫濱支店長）▲ベンジヤミン氏夫妻（同社旅客係）▲グリーン氏夫妻▲バヤン氏夫妻▲バツド夫人（以上英人漫遊客）　日夜入京朝鮮ホテルへ
▲鵜原文一氏（水產技師）　五日歸任の筈
▲岩井長三郎氏（土木技師）　四日平壤へ出張
▲賀田金三郎氏（朝鮮皮革取締役）　一日內地より釜山着北行
▲坂出鳴海氏（土木局技師）　內地出張中の處二日朝歸任
▲永井松次郎氏（同仁川出張所長）　同上

商業登記公告

橋本合名會社ハ大正五年拾月貳拾七日本店ヲ慶尙南道釜山府佐藤町拾壹番地ノ拾六ニ移轉シタリ
右大正五年拾月貳拾七日登記

妻ノ登記
妻ノ氏名住所京城府本町參丁目九拾壹番地正治妻下山小幸
營業ノ種類和洋雜貨及賣藥業、營業所住所ニ同シ

商號新設
商號下山商店、營業ノ種類和洋雜貨及賣藥業、營業所京城府本町參丁目九拾壹番地商號使用者ノ氏名住所同所下山小幸

京城競賣株式會社監査役釘本藤次郎ハ任期滿了ノ處大正五年拾月拾五日重任シ同日京城府南山町貳丁目拾九番地秋吉富太郎監査役ニ當選就任シタリ
右大正五年拾月貳拾八日登記

京城龍山興業株式會社監査役沈相八ハ任期滿了ノ處大正五年拾月貳拾壹日重任シ同日京城府貳拾八番地金泰璽監査役ニ當選就任シタリ
右大正五年拾月參拾日登記

京城地方法院

小松氏送別會

中樞院書記官長小松綠氏今般退官歸東せらるゝに付來四日午後正六時より花月に於て送別會開催致候間御贊成被下度候

一、會費金五圓のこと
一、御贊成の向は二日迄に總督府總務課、京城日報社又は花月へ御申込のこと

大正五年十一月一日

發起人（いろは順）

石塚英藏　原田金之祐　荻谷籌夫　子爵趙重應　子爵李夏榮　荻田悅造　金谷充　高野省三　松永武吉　馬詰次男　牧山耕藏　古海嚴潮　小宮三保松　國分三亥　秋山雅之介　阿部充家　木村雄次　白水淡

フランネルかシヤツ
毛か綿か？
毛さ少しも縮らぬ
理想的逸品
キツト　あなたの御氣に召します
市品店、吳服店にて御求め下さい
登錄商標
大阪　潮谷商店　東京

盛んに奉祝せよ
芽出度い立太子式の日
松永京畿道長官の談

愈立太子式の日は明日に迫まつた京城市中に於ける奉祝の準備も既に夫れ〳〵整ふた南山に於ける府廳主催の遙拜式は午前九時二十分に集合する事に成つて居る市民は何事を差し置いても此の遙拜式へ參列し

■我皇室の大典を

祝賀し奉つらなければならない立太子式は皇室に取つては御卽位に次ぐの大典にして皇室を中心とし忠君愛國を鞏擁の目的として居る我國民に取つては此の上もなき大切なる目出度き日であるから能ふ限りの祝意を表する事が必要である凡て祝賀と云ふやうな事は何にも外に現はれた形式ばかりを指して云ふわけではないがさりとて自分は平常の通り働いて居るが之れでも心の中では

■熱誠を籠めて祝

賀して居るのだと云つてもそれは單に理屈といふもので何處にも祝賀の形に表れて居らぬ祝賀と云ふものは無い筈である衷心悦びに堪へざる時は手の舞足の踏む所を知らずと云ふ事さへあるから其の衷心の歡喜は自然に外に溢れ出づるのが道理であるから祝賀に遠慮は不要ぬから大いに賑やかに祝するが宜しい各町内など

■町内のお祭り等

の模樣を見ても

には大分賑かに三日も遊んで騷ぐ立太子式の祝日は前にも云ふ通り皇室の大典で日本國民に取つて重大なる祝日であつて而かも吾々一代に二度とは容易に遭ひ得ない大典であるから大いに奉祝の誠を致さなければならぬ

官女姿も匂はしく
立太子式當日
藝妓の趣向を凝らした奉祝行列 丸髷會連中三券番

立太子式當日の京城市中の催しは各方面に亙り種々なる方法によつて奉祝の意が表はされるが、斯る場合慣例に乗氣になるのは此の社會の常

◇花柳界では それ〳〵數日前から趣向を凝らしてゐたが中券では藝妓一同緋地の色も匂やかな揃ひの法被股引の火消姿の威勢のいゝところで八時前後から勢揃ひをして九時頃に光彩陸離たる月桂冠、壺切の御劍になぞらへた錦襴の袋に納めた劍を乘せた屋臺を曳き出し木遣賑勇ましく南山の

◇京城神社に 參詣して萬歲を三唱しそれから市中を練つて歩かうといふ寸法で二日は朝から券番花月に集まつてその豫習をやつた此の内十八人ばかりの藝妓は白衣に緋の袴といふ氣高い官女姿で押し出し有樂舘で開かれる愛國婦人會の家族慰勞會で餘興を演ずる事になつてゐる又新券番京城券番では成るべく眞面目に奉祝するといふ心持から新券は

◇一同禮裝し て手に手に小旗を携へ京城神社に行つて萬歲を三唱し京城券も之れと同じ樣に祓付奏上で京城神社に行き萬歲を三唱して解散する、又例の丸髷會では女將連が全部頓興な田舍者に化け荷車の上に宮居を作つた滑稽けた

◇屋臺を曳き 出し仕丁姿に扮した子供に之れを曳かせて市中を練り廻る事になつてゐるなどいづれも盛んなものである

輝く仁川市中
立太子式奉祝準備

仁川に於ける立太子式御當日は恰も仁川神社例祭の前夜祭に當るを以て市內上下擧つて奉祝及び祭典の準備に忙殺され既に各戸には奉祝提灯及び國旗を掲げ各町には

◆大國旗を交叉 したるアーチを建つるなど非常の景氣を呈しつゝ有り御當日は久水府尹司會の下に官民合同奉祝會を仁川神社に於て擧行すべく參會者は禮服著用午前九時迄に日本公園に參集の上同二十分爆竹を合圖に社前に整列し同三十分皇太子殿下が壺切の御劍を御親受遊ばさるお時刻に久水府尹發聲の下に

◆萬歲を三唱し 散會し引續き仁川神社にては勅令第二三一號に依り午前十時より中祭に準ずる官祭執行すべし、式次は定刻齋主齋員參列員は拜殿前祓所に於て修祓を受け拜殿に參進し奏樂の裡に齋主昇殿御扉を開き奉れば副齋主以下神饌を傳供し續いて祝詞奏上の上玉串を奉拜せらるべし

◇南山天滿宮上棟式

京城神社攝社南山天滿宮の御改築は古城梅溪中村再造、森勝次、山口太兵衞、谷村頼尙氏等主唱の下に兒玉伯爵以下八十有餘名を發起人として昨年總督府より下附を受けたる材料を基本とし寄附募集に著手し寺內伯爵、山縣政務總監、立花師團長其他官吏側並に京城府內の有力者より寄附により建築工事に著手中の處愈々本月三日を以て上棟式を執行の事となり當日は京城神社に於ける立太子禮祭典を畢へると同時に午前十一時引續き天滿宮建築地に於て谷村社司の司祭にて崇嚴なる上棟祭を行ひ奏樂の裡に降神獻饌等あり齋主の祝詞奏上に次いで崇敬者總代等の玉串奉奠あり式畢りて同時に紅白の餅數石の餅撒きを行ふべければ天滿宮崇信者並に建築費寄附者は可成參拜せらるべし

◆玉串を奉りて 祭祀を終る

ば久水府尹以下官民參列者可く當日午後三時迄御開扉のまゝにて市民の參拜を自由ならしむ可く此外諸官衙各學校に於ても奉祝式を擧行し銀行會社、米豆取引所等に於ては休業して祝意を表し本願寺に於ても各宗聯合の奉祝會を擧行する由

國を擧りて
立太子式と地方

◆萬歲三唱=釜山= 三日の立太子式當日釜山に於ける奉祝の順序は去る十月廿八日府協議會に於て決定したる如く當時虎疫未だ終熄せざるを以て一般の祝宴並に諸種の催しを差止め龍頭山公園廣場に假遙拜場を建設し官民集合して午前九時三十分に萬歲を三唱することゝ決定したるに其後總督府より官吏及び學校職員生徒等は各其官衙學校の構內に集合し萬歲を三唱して奉祝すべき旨訓示ありたるに依り奉祝時刻上官民合同の擧式は到底行はれ難きを以て止むを得ず市民は府協議會決定の通り當日午前九時迄に式場たる龍頭山公園廣場に集合し同午前九時三十分號砲を合圖に大池商業會議所會頭の音頭に和して天皇陛下の萬歲を三唱し續いて皇太子殿下の萬歲を三唱すること尙當日は晝夜數千發の煙火を打上ぐる事に去る一日決定したるが市民有志の間に於ては不敬に當らざる奉祝の要なき範圍に於て種々奉祝の儀を爲す計畫ある由

◇祝賀會=春川= 三日立太子式當日春川にては式後第二練兵場に於て官民合同の祝賀會を催し民間側にては手踊煙火芝居等の催あり又學校側に於ては職員生徒一同の國旗行列を行ふ筈なるが盛儀を極むべし尙春川鮮人商側に於ては天長節より立太子式まで四日間農銀支店前の廣場に於て奉祝の爲め朝鮮芝居を催しつゝあるが折柄の好日和にて晝夜雜沓を極め近年稀有の人出なり

◇山上で祝盃=平壤= 三日立太子式奉祝に平壤府官民は同日九時十分から瑞氣山上に參集本田平壤府尹開會を告げ九時卅分司會者の音頭にて萬歲を三唱し別席に於て一同祝盃を擧げ退散する筈平壤各官公立學校は午前九時より拜賀式を擧行する由

□旗と提灯行列 平壤市民は三日午後六時より郵便局前に參集し樂隊を先頭にて第一軍より第六軍より成る提灯行列を擧行すべく又道廳府廳警察署警務部軍隊前に於て萬歲を三唱すべく統監本田府尹司令官は大橋商業會議會頭參謀は本社平壤支局朝鮮新聞支社西鮮支局等なりと尙當日午前十時より平壤各學校生徒は日鮮生徒合同の旗行列を擧行すべしと

◎轢死 住所氏名不詳年齢五十歲位の鮮婦人は客月二十六日平安南道安州郡州內面三井价川輕鐵線路に於て過つて轢死を遂げたり

記念郵便切手に就て

我國に於て記念郵便切手を發行せられたるは今回の分を合せて漸く七回に過ぎず今之れを列擧すれば左の如し

(1)銀婚式記念郵便切手 二錢と五錢との二種あり先帝の銀婚式の記念の爲め發行せられたるものなり

(2)廿七八年戰役記念郵便切手 之れ亦二錢と五錢との二種にして日淸戰役の記念の爲め發行せられたるものとす本切手の特色は故有栖川宮熾仁親王殿下 故北白川宮殿下の御肖像を謹寫しありしことにして皇族の御肖像に郵便切手に揷揷するは不敬なりなど云ふ議論も少なからざりしと云ふ

(3)東宮殿下御婚儀祝典記念郵便切手 明治三十三年當時の東宮殿下の御婚儀を記念せんが爲め發行したる記念郵便切手にして三錢の一種なり

(4)日韓通信事業合同郵便切手 明治三十八年日韓通信事業合同ありしを以て其記念として發行せられたるものとす三錢の一種のみなり

(5)三十七八年戰役陸軍凱旋觀兵式記念郵便切手 一錢五厘三錢の二種あり

(6)大禮記念郵便切手 一錢五厘三錢四錢十錢の四種あり昨年の發行なり

(7)立太子禮記念郵便切手 今回の發行にかゝるものにして一錢五厘三錢十錢の三種なり

要するに記念郵便切手の發行せらるゝは常に目出度き場合のみに限らるゝを以て記念郵便切手の保存は國家の慶事の記念として最も得易くして且つ最も價値あるものと云ふべし

大金の拐帶者
淸津で捕はる

京城黃金町一丁目朝鮮貿易株式會社常務取締役李敏鄕氏方の傭人京畿道廣州郡退村面三成里生れの朴敬寶(二三)は十月十日午前九時頃主人が水標町洪某に支拂ふべき金員元利合計五千七百八十三圓の現金を返濟する際使者として右の現金を渡されたるより俄かに惡心を起し同家の傭人張華植(三八)と共謀し該金員を横領拐帶し姿を晦ましたるが屆出でに依り京畿道警務部にては朝鮮各地に手配中の所本月十七日咸南淸津警察署の手に捕はれ此程京城本町警察署に押送され取調中なるが同人等は右の金員にて大賭博を爲しゐたること判明し他にも連累者ありと

朝餉時に斷水
南米倉町旭町一帶

京城水道の配水區域の內南米倉町、旭町一圓は一日午後七時より翌日午前九時頃迄の間斷水したり其原因は南大門通りと黃金町通の交叉點に於て下水工事の際同所に埋設しある十六吋水道鐵管の取換を行ひたるに突然其附近の他の鐵管に故障を生じ遂に午前六時迄に通水の豫定なりしを九時頃迄延引せしものにて水道係にては豫め此方面に通知したりと雖も通知漏となりたる所多く恰度朝餉時の前後とて一時は却々の騷ぎなりしと

名門の子息
惡事を働く

熊本縣生れ澁谷啓太郎(二七)は去る十月初め釜山南濱町沖永清一方へ友人なる山本松次郎(三二)を奉公に住み込ましめ同家の衣類其他百餘圓を窃取せしめ澁谷は常に同家の周圍を徘徊し其持出したる贓品を賣却し或は入質なし山本と同伴にて綠町に通ひ居たるが事發覺するを恐れ去る十二日突然姿を隱し其後鎭海に至り居る內三十一日再び釜山に舞戻り第一棧橋附近を徘徊中を同日午前九時頃釜山署の刑事の手に捕はれ山本も草梁なる鮮人酒屋に居る事判明し同日逮捕されたり因に澁谷は柔道初段にて熊本縣の中學卒業後同縣高等學校に入學せしも放蕩の結果退學を命ぜられたるが同人の生家は世に知られし名門にして實父は目下某會社の重役なりと(釜山)

第四回短歌會

第四回朝鮮短歌會を三日午後一時より光化門前明月舘に於て開催の筈會費金卅錢當日持參せらるべし

賊官舍を襲ふ

一日夕刻京城大和町官舍警務總監部警務官支角氏宅に一名の朝鮮人侵入し同家應接室にありたる敷皮一枚を窃取して逃走せんとしたるを同家雇人が追跡し表衣を引剝ぎたるのみにて賊は遂に逃亡せり

千五十圓
紙幣束の紛失
京城府廳の大警戒=祟られた右のポケット

龍山榮町一二五土木請負業者佐々木淸一郎氏は同漢江通十一同業者津田辰次郎氏の振出しにかゝる一千六百五十圓の小切手を二日午後一時半頃朝鮮銀行出納係窓口に出頭の上十圓券一束一千五十圓五圓券一束五百圓一圓券一束百圓の都合三束を受取り百圓束を內に五百圓束を中に千五十圓束を一番外にし右ポケットに入れ京城府に至り會計係の第二受付に於て豫ねて府より受附居る百三十六圓の金券に對する現金を受取りやはり右のポケットに入れ更らにそれと約二間を去る第一受付に於て請負保證金二百八十圓を納入せんとしてポケット內に手を入れたるに俄かに中實の少さくなり居るに驚き取調べたるに一番大きな一千五十圓束一個紛失し居ることに氣付き大に慌てふためきて其旨府の係員に屆出でたり

▲嚴重な身體檢査 京城府にては近來の一大事件とて直ちに巡視をして本町署に屆出しめ一方府廳表裏の通行門を閉鎖し警官の出張を待ち折柄納税其他のため來合せ居たる內鮮人の外來者百餘名を廣場に集て嚴重なる身體檢査を行ひたるも遂に發見するに至らざりき右につき被害者の

▲佐々木氏の談 を聞くに第二受附より第一受付に行く間足數ならば十歩時間で云へば二分間位に千圓してやられたと思へば馬鹿らしいやら恥しいやらです併し確かに第二受付で金券と引換に二百八十圓の現金を受取つた時には銀行で受取つた時と同じ丈の嵩があつたのですから取られたのは第二か第一かの受付で諸をして居つた時に違ひありません何でも何十人も內地人や鮮人が目白押になつて居たので之と云ふ心當りもありませんが若し出て來たら天佑だと今此樣にして紛失の屆を書いて居る所です

東西合併大相撲
▲三日目の取組

右東京方

朝日山(男島 朝日嶽(小若島 常の花(荒玉 鳳車(藤見嶽
敷島(成瀬山 駒ケ嶽(黒緘 大門岩(紅葉川 大砲(朝日潟
函見崎(龍ケ崎 響矢(初嵐 鯱綠(逆鉾 宮木山(日出山
寒泉(土州山 朝山(大嵐 黒瀬川(小常陸 玉櫻(大門
宮城山(宇都宮 大泉(時ケ嶽 九州山(岩木山 西の森(千舟川
源氏山(大の川 荒岩(朝日松 栃木山(對馬洋 二瀬川(加古川
釋迦嶽(伊勢濱 松の音(有若 綾川(大錦 朝日山(時の矢
西の海(大達(

讀者文藝 (一等には五十錢の書籍券を呈す)

▽俗謠『話』

○栗を燒き〳〵夜長を語る盡きぬ話に盡きる栗(一等) 釜山富平町二の一九 松野芝人

▲下駄に誘眠きかぬも可笑し秋の夜長の話客 京城 牛 草 生

▲話上手につい乘せられて時な忘るゝもみ旅治 利川 艶 子

▲秋をかなしい身の上話し恐怖が涙になる夜長 水原 笑家 花心

▲秋の夜長の話に華が咲いて散らした反神樂 京城 竹 雨 生

銃砲火藥
川口屋銃砲店 店主 林國藏
鑛山用火藥ダイナマイト
安全爆藥雷管導火線
新式獵銃獵具類販賣
東京市日本橋區本銀町二丁目
電話(特九二〇番 本局一〇七五番)
振替東京三九一二番

眼科 內科 小兒科 京城黃金町三丁目赤門通(電話二四四三番)
本田醫院
入院隨意 院長 本田建義

新日本 十一月號 (郵税共卅二錢六)(一月一圓八十五錢) 東京神田 冨山房 振東京…〇一
憲政史上に於ける大隈內閣の意義
▽大隈內閣の大功績…建部博士 ▽暗中に光を投じたる內閣…島田三郎 ▽閥族の一大敵國…上島長久 ▽過渡期に於ける變則內閣…浮田博士
◎現下の政局觀 大木伯爵 ▼最大の生活…永井柳太郎
◎戰後の獨支…伊藤長吉 ▼今日の世界 ▼大戰と米國海運業…米村三郎 ▼政變と相場界…岩本次吉 ▼新進外交家評論…野村胡堂
◎米國に於ける黑白人種の衝突…北澤早大教授
大正維新の回顧 大隈侯爵
◎我國農民問題の社會學的意義…米田京大講師
▼應用化學を基礎とせる我國產業 鴨居博士
▼不知火論 遠藤博士 ▼寺內內閣の各相 杉中稲吉
◎農村男女の暗黑面と結婚問題…天野藤男
◎海外に飛躍しつゝある日本人…浪裡白跳
◎華族の赤坂(東京新繁昌記)…山口孤劍
▼小說 裾野…若山牧水 ▼權威的大懸賞

謹告
今回一般炭價暴騰の爲め撫順炭販賣價格本日より當分の間無止左記値段に改正仕候に付不惡御思召被成下度候此上御引立之程奉願上候右不取敢謹告仕候也

一 撫順塊炭 半噸以上 (持込) 壹噸に付金拾壹圓貳拾錢
一 同 小賣一叺以上五叺迄 壹叺に付金九拾五錢
一 撫順切込炭 半噸以上 (持込) 壹噸に付金九圓七拾錢

以上

大正五年十一月
南滿洲鐵道株式會社
撫順炭販賣業者一同

◆各地の天長節 ▲群山 天長佳節の當日は朝來細雨霏々として小歇みなく爲めに豫て準備せられたる提燈行列は中止となり三日立太子[illegible]に[illegible]提燈行列を擧行 [illegible]掲げ市中は相當の賑ひを呈し午前十時よりは群山府廳に於て各官廳官公吏及び府民の拜賀式ありせり[illegible]鮮人會各學校キリ[illegible]

▲春川 春川在鄕軍人分會員は午前九時三十分道廳構內分會旗の下に集合し直井[illegible]を參拜し終て分會[illegible]

[illegible]忠吉、赤松作兵衛、高瀬梅吉 二等(九名)森川淸右衞門、同ゆき、同淸進、天舘[illegible]山田組太郎、小泉力松、佐和卿、吉岡信太郎、高橋榮 三等(二十五名) 福山邦彌、同[illegible]、同精義、同正臣、福田光廿、本間しち[illegible]、榎本紘羲、杉谷琴三郎、山田つぎ、[illegible]、岡龍一、三好(一二)[illegible]

課題及び募集規程
■募集規程 ▲用紙は端書又は半紙[illegible]の詳紙一枚毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲選賞は一[illegible]

天氣 ◎は 晴れ時々曇り (十一月三日)[illegible]

……多くありしが正午頃に至り漸く晴模樣となり恰も當日大祭を執行したる群山神社境内に於ては素人相撲其他餘興あり……もなく一天拭ふ……道廳に於ては豫定……十分より同十時三十分まで一般學校生徒の御眞影參拜を許されたり

紅白娟を競ふ 仁川菊花品評會

仁川秋芳會にては天長節祝日より四日迄の五日間菊花品評會を宮町二丁目空家に於て催しつゝ有が出品點數は仁川三十六點京城六點にて仲々の逸品多く樓上階下黄白紅淡紅等の菊花

▲咲き競ふさま 目を奪はん許りにて連日觀覽者を以て賑ひつゝあり品評の結果は左の如し

▲參考花の部▲特等 蒲賀平尾榮平、風鈴大井象吉、鴨風橋口米藏▲特等 山菊懸崖作(富士の曙)小笠原若松、翻容咲大作(意外)杉山季次、八重咲小作(紀念)高島若一郎▲一等(以外)大井象吉、春川總田和太郎、岩戸鏡、廣港吉茂(百夜の月)山中政之助▲二等(紫香の秋)橋口米藏(夜の月)大川忍、(黄千鳥)川本外四、(白玉)河村德郎、新御所(望月武助)(故上の月)高橋美作▲參等 奈良一、山口政太郎、江越忍松、澁澤若尚、中村寅藏、近江里吉、伊藤精七郎、錦谷桑三郎、青木葵、垣島宗松、野田和彥四郎以下略す

仁川菊花品評會出品

右の中小笠原氏出品特等山菊懸崖作富士の曙は白菊枝もたゝわに咲き盛りて鉢より約六七尺懸涯になり居る樣は頗る見事の者にして同好者をして垂涎措く能はざらしめつゝある大物なり同じく特等にして人目を惹きしは中島清一郎氏出品の記念なるが仁川同好者が栽培せし百餘株の中最も

▲理想的に成長 せるものにして樹の長さ約三尺花輪の直徑九寸瓣は濃紫紅にて些の缺點無く杉山季次氏出品の意外又意外なる出來榮ねなる外一等當選中の大管咲大作の旋川、八重咲小作の岩戸鏡一文字咲小作雨夜の日、細管大作の意外の如き何れも得難き逸品なりき

●橘氏の菊

京城菊界の兩大關と稱せらるゝ朝治町田中氏及び旅大門通り大阪朝日支局内橘氏の菊花は時期少し早ければ開花せる分丈飾付けたる由にて一人で見るも惜ければ何方にても隨意觀覽に供する由(小笠原若松氏)

●武德館劍道大會

京城黃金町武德館にては來る五日四周年紀念祭を執行し終りて同日午前八時より劍道大會を開催し軍隊及び官衙學校其他地方團體より多數の劍士出席する由

●仁川釣魚解禁

仁川警察署にては去る十月三日警務部令に依り釣魚を嚴禁したりしが最早虎列剌も終熄を告げて十數日を經過したるを以て先月三十一日之れを解禁したり(仁川)

出世の少年 ■其二■ 入學試驗

發父に袢はれて神戸に來た米藏は、街衢の美しさに驚いた。そして自分は此の市の商業學校に入學するのだと思ふと、心の躍るのを禁ずる事が出來なかつた。商業學校は丁度都合良く生徒募集の定期であつたので、米藏は早速正服正帽を調へて學校へ入學願書を出しに行つた。すると受附の先生は米藏の姿を見て思はず、『アツ』と吹き出した。

『何が可笑しいんです?』米藏は稍ムツとして訊ねた。受附の先生は

□可笑さを 忍んで『だつて君、未だ之れから入學試驗があるんぢやないか。學校には入れるか入れないか判りもしない中から、正服正帽で入學願書を出しに來るなんて……此の學校が創まつて以來君が初めてだ』と答へた。

『何んだツマラない。俺は未だ落第するつもりで入學試驗を受けるなんて、そんな氣の利いた事は知らないんだ』

□入學以來 小學校以來醫を缺がした事の無い米藏は、思はず口に出かゝつたのを我慢して歸つたが、果せる哉入學試驗の結果は、志望者三百名、採用者八十名中の第二番で合格したのであつた。

第一學期は早くも過ぎて暑中休暇になつた。登……

父は商業の實地見習の爲めだと言つて米藏を同市の栗林廻漕店に丁稚奉公に遣したが、其の實は當人に内密に學校を退學さして了つたと知つて米藏は、早速主人に會つて突然暇をくれろと申し出た。主人は米藏の忠實なのを惜んで暇をくれない。そこで米藏は

『昔、明智光秀は僅か三日天下を有つた味を知つたと言つた相ですが、私はお店に奉公して今日で十七日にもなりますから、丁稚奉公の味は十二分に判りました。最早之れで澤山です』と言ひ捨てゝ

□養家に走り歸つた。養父は米藏が歸つて來たのを見て、『親の言ひ付けを諾かない不孝者奴が』と恐ろしい權幕で怒鳴り立て、今一度米藏を奉公に出さうと色々に勵して見たが、最初養子に來る時の約束に違ふなら籍を引き取つて實家に歸ると言ふ米藏の最後通牒に屁古たれて『今後學費は一切遣らんから、それでも學校に通へるものなら通つて見ろ』『學費の御世話にや成りません』と兎も角

□丁稚奉公 丈は止めになつたが、それからは自分で學費を作らなければならない事になつた。色々と思案の末、休暇を利用して小間物行商をする事にした米藏は、其の年の冬期休暇、世間では宴會だの歌留多だのと浮かれて居る最中に霏々として降る雪を突いて、先づ有馬邊へと志した。最初の一日は梯子一本も賣れなかつたが、慣れるに從つて商賣も上手になり、利益も少なくなかつたので、其の後は毎年夏冬の休暇を利用しては行商をして學資を作り、傍ら各地の人情風俗を察し、名所舊蹟を弔ひ、知名の人を訪問して大に見聞を廣めた。其の上毎日缺かさず日誌を書いて校長に送つて居つたが遂に此の日誌は、時の

□文部大臣 樺山資紀伯の認むる所となつて『修學行商日誌』と題して出版する事になり、其の時分の東宮殿下今の兩陛下の台覽をさへ辱ふする光榮に浴して、意外の印税を得て目出度く優等で神戸商業學校を卒業した許りか、同校の獎學金をも得て、更に東京高等商業學校に入學する事になつた米藏は最早學資の心配は無くなつた。順調に學校を

□卒業する 事は何でもない譯であるが、七人の弟や妹の事を思ひ、兩親の心の中を察すると自分獨り安閑として勉強する事は出來なかつた。矢も楯も堪らなくなつて、已に山寺に小僧に入れてあつた弟の三次郎を貰ひ返して大成中學校に入學させ、其の後文鮮の妹なども東京に呼び寄せて女史美學塾に入學させた。そして其の學資は、學友の批難攻撃をも物ともせず、相變らず休暇〳〵に行商をして作り、本科一年の學期試驗の時には、外の學友が徹夜して復習して居るのに、米藏は東京時代の修學行商日誌商工界の七十日を脱稿して之れを出版し、其の印税を學資に充てた。

●猩紅熱

漢江通十六稻垣甚氏の二女恒子(一〇)は三十日猩紅熱と診定即日龍山鐵道病院に收容せり

神社と寺と教會

○開教院(本町三) 二日午後一時より殺水洞布教所に於て鮮人教會ある由

○西本願寺(若草町) 一日午後八時より望行會松原誌長の說教あり尚ほ二日午後二時より超入佛會ありて何師の說教

○眞言成身院(旭町二) 一日午後一時より布教監督者澤亮雄師の說教ありたり三日立太子式當日は午前五時より百八の梵鐘を撞き紀念を表す法要は午前十時より

—△會のいろ〳〵▽—

●寶生會の謠曲 京城寶生會にては五日午後零時半より若草町有明樓に於て第十一回謠會を催す由番組左の如し
△嵐 陽宮(小老氏、店原氏、大高段氏、齋藤氏、秦岡田氏)△經政(雲見氏、水田氏)△三井寺(伊藤氏、子黒住氏、末松氏)△花筐(足立氏、ツ島崎氏、三而氏、卜宇都宮氏)△國栖(大島氏、ツ渡邊氏、中津氏)△番外隅田川(植木氏、子岩橋氏、同中氏)

●普校秋季運動會 大田公立普通學校にては來る十一月十日大田川下流埋立地にて秋季運動會開催の筈にて昨今準備中なり

●大田保育園の運動會 大田保育園は先般來園舍新築中なりしが竣成せしを以て來る立太子式翌日即ち四日移轉をなし併せて開園三年の式並びに保育生徒參加の上運動會を開くべしと

●春川聯合大運動會 春川各學校は來る五日を期し普通學校々庭に於て聯合大運動會開催大小數十番の競技を演ずる豫定なり

●巡回學藝品展覽會 春川公立普通學校に於ては春川郡面聯合農產品評會開催を好期とし場所期日を同ふし同校教育參考品生徒成績品等の巡回展覽會を開催の筈

●短歌會 安東夢人、山崎蟻氏等の短歌會は五日午後一時より京城バザー樓上にて短歌會開催文藝雜誌發刊の協議ある筈

……一等(九名) 吉原市三郎、平泰道、議科松作 宇佐美……福田房男、仲小路魚治郎、仁田……郎、川上佐太郎、黃田金三郎、上田元三 外英米人各八名 二等(十九名) 岸木文太郎、田中牛一郎、村上久一、田岡繁著、竹內寅平、高木背水、池田修三

商況

公債直取引(前日との比較)

二日出值段 五分利特別 五分利 四分利 四分利 五分利 印……

深川在米特電

二日現在高 朝鮮米 …… 内地米 …… 九九、五〇〇

東京期米特電

二日前場 一月限 …… 一、〇五八 …… 九九 ……

大阪株式特電

二日前場 東京株式 大阪株式 東京新株 大阪新株 鐘紡新株 大阪商船 日本郵船 東洋汽船 京紡新株 大日本紡 …… (數字不鮮明)

大阪期米特電

二日前場 一月限 五五、三四九 五五、四四七 五五、三九 五五、三九 寄付 高値 安値 止め

下關期米特電

二日前場 當限 中限 先限 寄付 一五、三五 一五、六九 一六、二六 め止

雜報

●粗布は漸騰 粗布は三井物產買止め歇まず……過日米より三井物產に於ては當業者の如く……九龍又同く賣止め……百七十六圓を唱……底革の其後 …… 二千四百足到著……突飛更に内地品六千足の廻著……染料類は不味

生果類不勢

……

京城正米

……約一割方の低落……

京城雜穀

……

南大門の廻穀

……

仁川現物市場

……

生魚市場

……

仁川期米

▲二日前場 天前寄十六圓二十六錢と昨止より一錢高……大阪天候晴……十二錢と小安き移……九錢と高移……

市場零聞

▲俄然沸騰す……沸騰し忽ち二十錢上伸……大阪の大立直り割安思ひの買物漸く多し……前場の手振……今大に賣る……能く賣る……續て賣る……能く賣る、……巨大に買ふ……全大に買ふ……能く買ふ……能く買ふ……期近飛躍す……保合岐れ乎……某會社筋仕手の移動……正米と期米……移出檢査の不合格品

代用米資格有

……十二圓三十錢……標準米相當品十一圓五六十錢見當……古米より新米の方下位は本年の作柄の不良……一圓以上上位に……尚且先高の念强し……

仁川在庫穀物

……在米は益減少……

仁川米豆取引所

二日の一月限 寄付 十二圓二十八錢 …… 前場 賣買取組高 ……

▲鐘紡株 ▲砂糖株 北濱だより

……

▲廣告▼

物品購買公告

一、大豆四千貫 一、大麥七千貫

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ五以上

入札者ハ京城府內ニ於テ國税地方費府税學校組合費年額參拾圓以上納ムル者ニシテ一年以上斯業ニ從事スル者ニ限ル

右大正五年六月六日京城府條例第二號ニ依リ各別ニ入札ニ附ス希望ノ者ハ本府會計係ニ就キ仕樣書見本等熟覽ノ上十一月六日午前十一時限リ同會計係ニ入札スベシ即時開札ス

此契約ハ朝鮮總督府尹金谷充擔任ス

大正五年十月三十日 京城府

酒煙草 きらひになる藥

禁酒丸……禁煙液

嫌ひな酒煙草のみでも害なく心から大澤博士の郵券二錢送れば說明書及其他名士の禁酒禁煙論進呈

本舖 大阪市駒商通二 森田商店

期米 曾我商店 大阪堂島米穀取引所仲買人

小說 骨甕 秋田雨雀 逝く者 北原石秋 論理の尖端と洞觀力 森田草平 十月の創作 田山花袋 メスフヰルドの研究 野口米次郎 文藝家と道義的精神 佐野袈裟美 詩壇九人集

文章世界 十一月號 定價金二十五錢 博文館

熱心誠實に事務を取扱ふ 辯護士 從五位 堀池常作 事務所 大邱府南龍岡町

十一月五日より清津會寧間ノ一部三十三哩運輸營業開始

清津蒼坪間鐵道開通

新設停車場 清津、輸城、章興、富寧、古茂山、蒼坪、章興、古茂山停車場に於ては旅客手荷物に限り取扱ふ

朝鮮總督府鐵道局

法學博士 田尻稻次郎先生の大著

全部改版 訂正增補 第廿八版 財政と金融

財政經濟の現狀及び將來を知悉せんとせば本書を見よ

本書は苟くも財政經濟に關する限り一切の活問題を捉へ來りて縱橫の論議を加へ精到の解說を施し之を行ふに巍々蕩々の文章を以てせるもの其の炬の如き眼光と刀の如き截利と火の如き熱誠とは一讀人をして覺えず案を拍たしむる者あり歐洲戰亂に際し眞に吾國に於ける經濟問題を討究せるは本書なり

特價提供 菊判全二册 定價金五圓 特價四圓卅錢 送料內地朝鮮共其他五十五錢

東京神田 株式會社 同文館

急告

弊店儀

自今東京神田南神保町塚谷洋品店の直營と相成目下引繼ぎ中に有之候間二週間後には當冬季節物全部取揃可申候從來にも增して一層大擴張の方針に御座候間何卒引續き倍舊の御引立を蒙度伏而奉願上候

尚東都新流行品は時を移さず御紹介可申上候品質其他の點に關しては創業以來四十五年間の經驗に由り細心留意精撰仕候

十一月

京城本町一丁目 電話 一三六番 塚谷出張店

豫報 はれ

一週間以內に到務發見通告者には五十錢書籍券を呈す(但何書何號と明記に限る)

宮本武藏

第二百四回

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

町人が胴卷を扱くと中より出たのが、燒釘、砥石破片、煙管の雁首、是を見て驚いた兩人、是は何だ 町『旦那冗談ぢやア叶けません、百五十兩の金を胴卷に入れて貴下に預けたので、それを今見ると這麼物が入つて居る、何うか百五十兩の金を出して貰ひませう 曉『何にそれでは其の胴卷の中の金子と燒釘と取替へたと申すのか 町『然うでござんす、商人は金より大事な物はございません、何うか冗談をしないで出しておくんなさい 曉『イヤ預つたには違ひないがお前が其處へ置いて行つたのを俺が番をして居ただけのことで、手を附けた譯ではない、中に何が入つて居るか此方では一向知らん 町『何に知らねえ、お前さん方は服裝を堅く見せて居ても年中悟ういふことをして居なさるものと見ねる、何處の國でも奉行代官所の無ねえ處は無ねえ、知らねえと云やア仕方がねえ、是から恐れながらと願つて出て取つて見せるから然う思ひなせえ 曉『イヤ此奴は怪しからんことを云ふ奴だ、二天此者を縛つてしまひなさい、確か白石の城主は片倉小十郎であつたな 二『左樣にございます 曉『是より城内へ引立て片倉小十郎に面會いたし是を調べさせ、後來斯樣なことのない樣にいたし遣はさう』と宮本二天に申し付けて右の町人を縛つてしまつたから、町人は 町『オヤ、捉つたかな、白石の殿樣を呼捨にする位だから此の人は豪い人に違ひない』と思ひ 町『イヤ洵に恐入りました、何うやらお話しの樣子では尋ぎお方樣のやうに心得ます、何をお秘しませう私は道中筋を稼ぎまはるナコマの定吉と申しまする旅賊でございます、先刻松並木で私を捉へて居りましたのは仲間の者で、實は此の家へ來て泊つて居ります、云ひがかりを云つて金子を取らうといたしましたので、重々お詫をいたします、何うぞ城内へ引立る處は御勘辨下さいまし 曉『それなら貴樣は旅賊の定吉と云ふ者で、二人の子分を遣つて此方共の金子を奪はうとした者であるか、イヤ我々の金子を取らうなぞとは軍略に優れた奴だ、命は助けて遣はすから是へ二人の者を呼べ 定『ヘエ畏りました』と縲を解いて遣るソコデ下座敷に泊つて居ります二人の者を其處へ呼ぶと、間もなく出て來た二人の子分 定『汝達は此の旦那を見違ひて仕事をしやうとしたのは此方の誤り、お詫をするやうに ○『イヤ何とも恐入りました 曉『さア然う判つたら酒を馳走して遣るから此處へ來て飲め 定『有難ふございます』と馳走になる、時に曉雲が 曉『何うじや定吉、貴樣達三人の命を助けて遣はすから首代金として十五兩此方へ納めろ、然ういたせば是から我々が貴樣達を伴れて參つて遣る、貴樣達を伴れて歩くのも一興であらう 定『それは有難ふございます、そんなら是から旦那方のお供をして參りませう、もう何時までも惡いことをしては居られません、此の邊が惡事の爲納め 曉『是から善心に立戻つて眞人間になる樣いたせ』と懇々意見をしたから宗吉始め二人の者の子分も涙を流して有難く思ひました、此處に一日二日逗留をして是より右旅賊三人を供に伴れて此の白石を出立いたし、那山を過ぎて岩沼へ參りました、此の岩沼と云ふ處は三萬石茂庭周防の領地でございます、仙臺の手前では仙臺に續いての繁昌な處でございます、此の岩沼の宿外れ出雲屋金兵衛といふ旅籠屋へ著きまして曉雲二天は旅賊三人を相手に酒を飲んで居りますと、奥の座敷でシク／＼女の泣聲が聞ねますから、宮本二天は何であるかと思つて次の室へ來て障子の破れより覗いて見ると、十六七になる女が頻りに泣て居ると其の傍に羽織を著た者が一人、袢纏を著た者が二人何かゴタ／＼云つて居りますから二天は是には何か仔細のあることゝ息をころして聞いて居ります。

菓子までも御代の盛りや
菊世界（干菓子）
千利堂（南大門本店電話二七一〇 本町支店電話一九三〇）

西洋料理、すき燒、ハイカラ丼
おいしい事京城第一との高評を博し居り候
南大門通 電話二五七一番
カフエータイガー

石鹸化粧品 婦人小間物 卸商
月本政次郎商店
京城明治町二丁目 電話二二八番

本町一丁目三越向 電話一〇四七番
齒科診療 野田齒科醫院
齒科醫學士 野田應治

十一月四日九星
舊十月九日乙巳
本命一白北危赤口

〈演藝案内〉

京城壽町 電話一〇五〇 壽館
十一月二日午後五時より
秋期溫習會 主催 山村連

京城櫻井町 電話八七三 大正館
連日連夜 滿員御禮
第二黑箱＝帝大學生
小僧＝鼠
山中の慘死

充實せる 黄金館
活躍せる 早川演藝部

御成町 電話二九一 御成座
第十二回公演
（一）日之出島 全十場
（二）喜劇 無口 全二場

大正館の三大寫眞
實錄 梅川忠兵衛 三卷
新派悲劇 畫家の妻 四卷
大活劇 怪病院 三卷

謹告
忠臣藏應援の爲め特約各地方館へ出張致居候處昨夜歸館致し本日より出演大車輪相勤め可申候間不相變御贔負の程偏に奉希候
大正館舞臺監督 藤本入道

電話 一八五二（樓上） 二六三七（階下） 黄金館

本町一丁目 電話二六六 有樂館

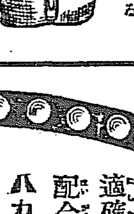
明治町 電話二六〇 浪花館

壯健なる身体を得るには今直ぐ御使用あれ
品質と價格で
製造元 三田土ゴム製造合名會社
發賣元 大阪唐物町 飯田商店

富の道しるべ
山縣五十雄 村上唯吉共著
價十五錢 郵税二錢
京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

日韓書房
新版報告
三宅雄二郎著 改訂縮刷 想痕 定價一圓廿錢 送料十二錢
樗牛全集六卷 日記及消息 定價一圓廿錢 送料十二錢
大内青巒著 人生の快樂 定價一圓廿錢 送料十二錢
岡本米藏著 牛 第四十二版 定價一圓 送料十二錢
東寓著 東西比較 人生不思議 特價八十錢 送料十錢
京城本町二丁目 電話一五四 振替口座一一五

目ニ見ヘテ
ズンズン
シュマズ
イタマヌ
クトキク
井上博士ノ
ロート目藥

ロートには目を拭くため左圖の通りの消毒した布と新案の點眼器を添てある

定價大瓶廿錢 小瓶十錢
本舖 東京 大阪 山田安民藥房
全國有名藥店にあり

千代の例の
數々を重ねて仰ぐ祝日には
國産にして最も貴き歷史を有し
世界的名聲を博しつゝある
品質本位
花王石鹸
の御使用を
必ずお忘れなく！

花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀬商會
鶴香水園東代理店
鶴香水日本輸入元
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大餘組商會

ハカリ印
配劑の妙
適確なる藥效は藥劑の巧妙なる配合に因つて顯る
ハカリ印のヘブリン丸は其配劑の優れたる室に理想以上なりと諸大家は之を賞讃せり
かぜは勿論總べて熱病に罹られたる場合には速かにハカリ印のヘブリン丸を服用して熱を解き全快せらるべし

ストーブ各種
京城本町一丁目
輸入金物商 佐野彦商店
電話一六三番 振替口座京城一二〇番
地方よりの御注文の節は迅速に御送付申上候

京城日報　第三版

三日朝刊（夕刊と合せて八頁）

京城太平通一丁目　發行所　合資會社　京城日報社
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介

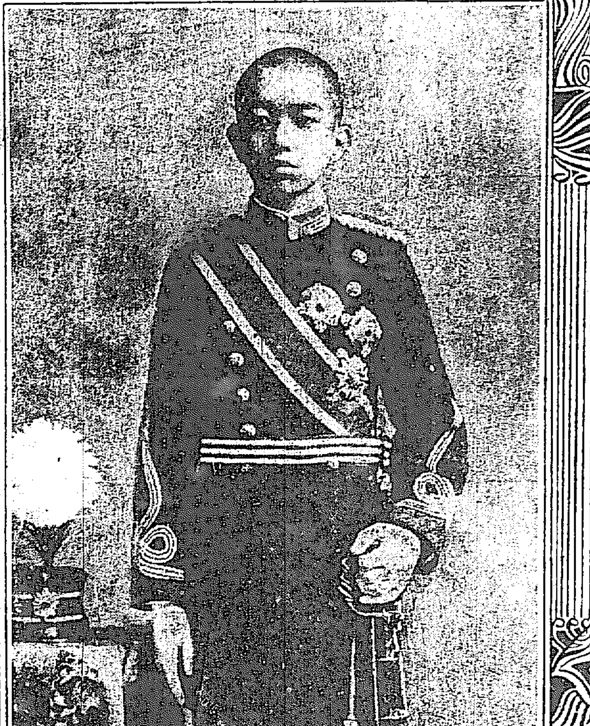
奉賀立太子之禮

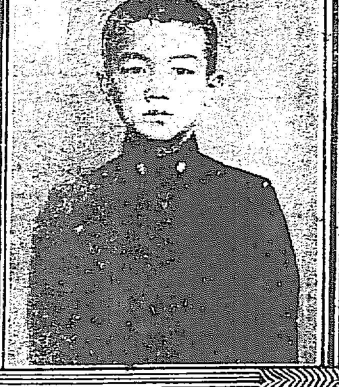
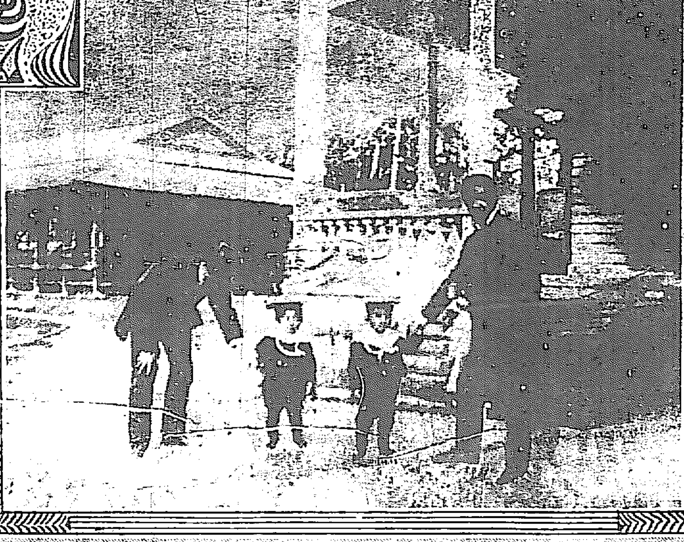
一人有慶　兆民頼之

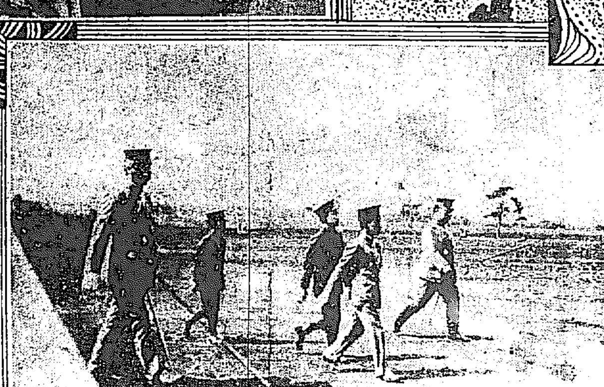
仙鶴天に壽を奏し、靈菊地に榮を献ぐ。維時十一月三日、宛も我が明治大帝の御降誕日に於て、叡聖文武天皇陛下には、茲に立皇太子の禮を擧させ給ふ、洵に是れ一世の崇儀にして、億兆の誠歡誠抃、禁ずる能はざる盛事也。

惟ふに昨年の本月には、平安の古都に於て、御即位の大典を行はせられ、本年の今月には、千代田の新都に於て、建儲の宏規を踐み給ふ。皇祖開國の神勅、寶祚の隆、天壤と與に極り無きもの、此に於てか在り。吾人何の祉ぞ、生を此の聖代に享け、天覆地載、無上の皇恩に浴し、而して此の國家の慶時に遭遇す。唯だ須らく滿腔の貞誠を輸して以て、皇運の萬々歲を、祈り奉る可きのみ。於戲明治大帝の盛德は、上帝に格り、今上天皇の聖澤は、萬民を潤す。而して我が皇太子殿下は、鶴齡未だ壯年に達し給はずして、其の仁孝、篤敬、聰明、叡智の御稟性は、夙こに中外に傳唱せらる。吾人は明治大帝の遺猷が、今上天皇を經て奉り、殿下に於て、愈よ宏恢、發揮せらる可きを確信し、我が帝國の前途を祝福せざらんとするも能はざる也。古人の所謂る太子正くして、天下定まるとは、此事にあらずや。

蓋し明治大帝の御代に於ける、日鮮合併は、我が皇圖の復古にして、皇祖の休烈を丕承し給ふたる所以也。日鮮一家は、我が開國史乘の證明する所、吾人は半點の疑問を、此間に挿むの餘隙なし。吾人操觚の業に、朝鮮に從ふ者、恭しく此の歷史的大事實を根據と爲し。更らに現時世界列國、虎擲龍挐の實況を目擊し。我が陛下の忠良なる臣民として、特に我が朝鮮人の爲めに、此の昌明、淸辟の一時に際會したるを慶賀せずんばあらず。皇恩天の如く、日月の照らす所、偏私なきも、特に新附の衆庶に篤し。是れ明治大帝の聖旨にして、今上天皇亦た之を紹述あらせ給へり。乃ち將來に於て、之を皇太子殿下に、期待し奉るもの、良こに所以あり。何となれば是れ則ち乃祖大帝の遺訓に則り、今上天皇の洪範を襲がせ給ふ所以なれば也。吾人は我か皇家の御繁榮が、軈て朝鮮半島の繁榮たる可きを洞觀し。特に我が鮮民を代表して、此の佳辰に際し、寅みて頌辭を上る。所謂る一人慶あり、兆民之に賴るとは、此の事にあらずや。於戲祖宗の盛德、大業、此の如くして愈よ宏遠也。皇運萬歲、萬々歲。





（中央）陸軍大尉御正裝の皇太子殿下
（右上）御誕生當年の皇太子殿下
（右中）學習院制服の皇太子殿下
（右下）今上陛下及御幼時の皇太子殿下
（左上）御三歲の時の皇太子殿下
（左中）海軍中尉御正裝の皇太子殿下
（左下）大正三年世田ケ谷練兵場に於ける皇太子殿下

仁川期米

は三十日締切にて鐵道三萬叺船舶二[illegible]千叺にして主要發送地は京畿道平澤、南大門、水原、烏山、平安北道定州[illegible]庭町に入りたるを以て同地方米の回[illegible]著しく多し此外榾は黄海より入津し甘高一萬五千俵以上に達したる見[illegible]

◎慶北米收豫想

慶北各郡に亘る本年米作收穫豫想は郡部に於て多少の相違あるも概して[illegible]石（昨年より五割增收）永川郡六萬七千二百石（前年より一割五分增收）但し[illegible]による[illegible]測さる（大邱）

◎新患者發生せず

一日より二日午前迄に京畿府內及び京畿道內[illegible]なりと

□立太子式御儀

皇太子殿下には三日午前七時東宮御所御出門陸軍大尉の御正装にて公式の鹵簿を以て御參内直に綾綺殿に御參入次で　天皇　皇后兩陛下の渡御あり皇太子殿下には御儀服空頂黒幘闕腋袍に御召替への上賢所に入らせられ　兩陛下内陣に著御ありて後　天皇陛下御告文を奏させ給ひ次で皇后陛下の御拜禮あり殿下には外陣より内陣に參入あらせらるゝや　天皇陛下には勅語と共に壺切の御劒を殿下に賜ひ神殿を拜して退御あり殿下には皇靈及び天神地祇の神祐を祀り給ふべく午前十時二十分皇靈殿神殿を拜して嚴かなる式を行ひ給ひ午後二時再び陸軍大尉の御正装にて便殿に參入し　天皇　皇后兩陛下に謁見勅語及び懿旨を賜ひ御杯の儀ありて御盞御酒を賜はり終つて　陛下には入御あらせられ次で御退下茲に立太子の御儀を終らせ給ふべしと拜承す（東京特電）

◎壺切御劒捧持

三日立太子式に於ける壺切の御劒の捧持者左の如く仰付らる（東京特電）

壺切劒捧持　東宮侍從子爵　土屋正直

◎陸海軍皇禮砲

陸海軍にては皇太子殿下高輪御所御出門あらせらるゝ午前七時一齊に二十一發の皇禮砲を發射し引續き九時三十分賢所大前の御儀を行はせらるゝ際全國一齊に萬歳を奉唱すると共に百一發の皇禮砲を發射し敬意を表する筈なり（東京特電）

◎東京市の奉祝

三日立太子式に於ける東京市の奉祝施設概要左の如し（東京特電）

（一）聖上陛下及び皇太子殿下に賀表捧呈
（二）皇太子殿下に獻上品捧呈
（三）奉祝の爲特に市會を開く
（四）市、區名譽職員及び吏員は御道筋一定の場所に皇太子殿下鹵簿奉拜
（五）御禮儀奉賀を言上せんとする一般市民の爲め三日より五日迄毎日午前九時より午後四時迄市役所及び各區役所内に受付所を設け奉賀人名簿を備へ後ぎ宮内省に差上ぐべき事
（六）煙火を打揚ぐる事
（七）花電車の運轉

□東宮殿下の御事ども

天資飽迄御聰明に渡らせ給ふ

十一月三日の佳辰をトし立太子の式を擧げさせらるゝ皇太子殿下には本年御年十六歳に渡らせられ御體質も御強健に御身長も高く

御容姿又端正に

おはし古今稀に仰ぎ奉つる皇子と申し侍る、殿下には大正三年四月學習院所定の初等科を御卒業相成り同月より更に高輪東宮御所内に東宮御學問所を設置あらせられ同所に於て特別の御教育を受けさせられ爾來今日まで約三年其の間御學業は日一日と御上達遊ばされ今や將に民間の中學科第三學年に相當する御學科を御修了あらせられんとす、殿下には天資御穎悟に渡らせらるゝ上當世第一流の學者教育家等が常に殿下に侍して傅育申し上ぐる事とて

文武兩道共次第

に御發達將來真に申分なき明天子と仰ぎ奉つるに至るは申すも畏し今殿下御聰明の御一端を謹記せん

に曾て白鳥博士が東宮並に出仕の御學友一同に對し「仁德天皇は何故に人家の煙稀薄なるを御覽じて嘆かせ給ひたるか之れには嘆かせ給ふだけの原因なかる可からず其原因の重なるもの如何」との質問に對し出仕の御學友は或は當時の洪水を以て答へ又或は饑饉を以て答へたるに單り殿下には「神功皇后の

三韓征伐はその

一大原因なり」と答へさせ給へり茲に於て博士始め一同は流石に王者の御答なりと一同感激措く所を知らざりしと又或る時同博士は「白人種と黄人種との區別如何」と尋ねたるに他の御學友は一人として答ふる者なかりしに單り殿下には「白人種といひ黄人種といひ人種に變りなし唯其れが歐洲に行きて白人種となり東洋に來つて黄人種となる迄なり而して白人種は文明を早く吸收したるに過ぎず」と述べは殿下今より二年前即ち御年十四歳の御答案なりと拜承す（東京特電）

□聖上御下問

地方長官を召さる

畏くも　聖上陛下には地方の狀況に就き御軫念あらせられ一日午前井上東京府知事木内京都府知事大久保大阪府知事清野兵庫縣知事李家長崎縣知事小濱青森縣知事等各地方長官を宮中に召させられ侍從長をして地方の產業、教育、貧民生活狀態等に就き微細に亙り全土と比較せし狀態に關し御下問あらせられたりと承はる（東京特電）

◎定例內閣々議

內閣々議は三日の定例閣議を繰り上げ二日午前十時より內閣に於て開會寺內首相以下各大臣並に大藏省より勝田次官市來主計局長出席先づ寺內兼任藏相より大正六年度に於ける財政計畫の綱領を說明し更に各省豫算の查定に對する說明あり終つて正午一同午餐を共にし午後一時より引續き閣議を續行し午後三時散會せり（東京特電）

◎貴族宮相訪問

上京中の閔李王職長官、李完用伯兩氏は二日午前十時三十分波多野宮相を官邸に訪問したり（東京特電）

◎日支交涉案反對決議

東三省議員奉天黒龍兩省民の聲明

在北京東三省選出國會議員同協會員四百三十名は連名にて日支交涉案の警察權委任、顧問傭聘の反對案を吉林に送りたるが吉林各團體幹部五十餘名は省議會に參集し吉林省民は死を賭しても日本の要求を承認せずと決議し其の旨北京政府の當路者に發電せり尚奉天黒龍兩省も聯合して國民大會を開き政府の後援となり飽迄該要求撤退を計る旨聲明せり（奉天特電）

◎獨軍羅軍陣地突破

伯林來電＝公報に依れば獨軍はプレデール道路の羅馬尼軍陣地を突破し大砲十門及び機關砲十七門を鹵獲せり（紐育電報）

◎帝國議會召集期

二日の閣議に於て第三十八次帝國議會は十二月二十五日召集の事に決定せり（東京特電）

◎鮮銀總裁任命

空位中なりし朝鮮銀行總裁は美濃部北海道拓殖銀行頭取轉任の事に決し二日左の如く任命發表ありたり（東京特電）

正六位勳四等　美濃部俊吉
株式會社朝鮮銀行總裁被仰付

◎貝島翁の危篤

鑛業家貝島太助翁は過般來腎臟炎、神經衰弱にて直方の自宅に療養中なりしが一日全く危篤に陷れり（門司特電）

◎立太子禮

本日の奉祝

▲總督府の奉祝式　三日總督府に於ける立太子禮式順序は午前九時職員一同（雇員以上）登廳同九時二十分一同本廳正門內廣庭に參集同九時三十分山縣政務總監開會を告げ次に政務總監萬歳を唱へ諸員之に和すること三回にして一同遙に東方宮城を望んで敬禮を爲し式を終はる可し

▲李王殿下御參賀　李王殿下は李太王殿下の御名代を兼ね三日午前十時總督官邸に成らせられ總督代理山縣政務總監に對し立太子式御祝詞を述べらる可く李堈公殿下も同樣御參賀ある可し

▲外國領事團參賀　京城駐紮外國領事團は三日午前十一時總督官邸に至り總督代理山縣政務總監に對し立太子式祝詞を述ぶ可し

▲軍司令部の奉祝　三日午前八時諸員軍司令部に參集し　天皇陛下皇太子殿下の御眞影を拜し九時半司令官秋山軍司令官の發聲にて萬歳を三唱（壺切御劒を皇太子殿下に御授與の時）したる後一同敬禮して退散し正午より龍山偕行社に於て偕行社員一同祝宴會を開く

▲十九師團の奉祝　司令部管下各部隊奉祝順序は軍司令部と同樣にして退散後偕行社員は同社に於て催さるゝ祝宴に臨む

▲百一發の皇禮砲　野砲兵第六中隊にては午前九時半（壺切御劒御授與の時）龍山練兵場に於て百一發の皇禮砲を放ち奉祝の意を表す可し

▲秋山中將の祝宴　駐剳軍司令官秋山中將は三日立太子禮奉行の佳辰に付同日正午龍山偕行社に於て祝宴を開き在京龍陸海軍將校同相當官を招待す可し

▲京城府民奉祝會　詳細は三面に記載せるも尚ほ此外總務總監、京畿道廳、京畿道警務部其他各官廳にて奉祝の典を擧ぐ可し

◎定例長官會議

三日は總督府定例長官會議當日なるも立太子禮當日なるを以て繰り上げ二日午前十時總督府第一會議室に於て山縣政務總監以下各部長官局長同代理古海警務總長等會同各般政務に付協議の上正午十二時散會せり

◎統計主任會議

總督府にては來る十一月十一日より十五日迄第二會議室に於て道統計主任（統計諮問會）及び事務打合會を開く可く司會者は總務局長なりと

◎家庭工業審查會

京城商業會議所に於て募集したる家庭工業懸賞募集に對する答案三十名につき審查の結果京城の神宮三郎氏の提出せるバテンレースを二等とし慶北金鳳鎭氏の提出せる鞋を三等とする採點を爲したるが右につき會議所にては二日午後二時より工業部委員會を開會して協議したる處神宮氏とは略同樣の答案を提出し居れる京城の芥川鐵太郎氏を三等とし從て金鳳鎭の三等は等外優良者として相當の賞金を與へ尚今一人外に比較的答案の良好なるものに對しても同時に等外として授賞することに意見一致して散會したり即ち金鳳鎭氏の鞋を等外とせしは芥川氏が二等に入選する結果にもよるべけれども金鳳鎭氏の鞋の如きは內地人が下駄を製造する如きものにして別に之を新しき創案とも見做し難しとの理由により等外とせるものなりと猶來る八日午後二時より開會の役員會にて最後の審查を遂げたる上愈々決定せば直ちに授賞を行ふべしと

◎平南夏蠶實收額

本年度平安南道に於ける夏蠶實收成績は飼育戶數四六八一戶掃立內地種四九二六枚繭產額八六二石三斗九升なるが四年度飼育戶數六八〇三戶掃立八一五五枚繭產額一三八八石に比する時は掃額非常に減じたるも是は春蠶の掃立增加せる爲め桑葉の過度に摘採したる結果收葉の減少を見込て掃立額を手控又は見合せし者多かりしに起因すと（平壤）

◎軍司令官東上

秋山駐剳軍司令官は本月九州の野に於て擧行さるべき陸軍特別大演習に軍事に關する上奏の爲め竹內少佐を隨へ來る六日午前八時四十分龍山發列車にて東上す可く歸任期は三十日頃なるべし

◎古海總長出發期

古海警務總長は九州に於ける陸軍特別大演習陪觀の爲め太田副官を隨へ來る七日午後七時五十分發列車にて出發の筈なり

人事消息

▲ゲセス氏夫妻（安東縣英國領事）入京中の處二日朝出京
▲北原彥次郎氏（滿洲農銀支店長）同上
▲白井大城氏（開城郡守）二日退京

南言北語

▲揩つた揉んだの上旬ヤット支那でも副總統が決定して見ると矢ッ張り馮國璋だつた▲馮君と云へば第一革命の時討伐總司令となつて漢口で大燒打をやつた有名な豪傑で▲袁氏の時めいた時代には所謂袁門四大金剛の隨一人であつた▲帝政が發出した時にも南京會議を開いて大分議論を作つた先生だ▲雲南擧兵の際にも梁啓超を引き出したのは馮と蔡鍔であると云つて來ると馮君も渡徐州の先生に似て居る樣なが彼の樣な頑固爺さんではない▲比較的新思想をも持ち合せ能く物が判り武骨一遍でなく政治上の頭もある才子肌の人である▲だから人望も中々あつて今日の副總統としても衆の期待通りオイソレとやるか何うか分はない▲之れから見物は馮君が民だか▲吳俊陞と云へばア、彼の突泉で巴布札布と戰つて死だと傳へられて生きて居た陸軍中將先生かと知る人ぞ知らむ▲處が此の先生と來たら頗る以て豪傑で數度の戰場に出て全身六箇所の刀創や彈創がある▲其も其筈イザ戰爭となると赤地に吳と白く染め拔いた三角の大旗を眞ッ先に押し樹て▲自分は其の旗の許を兵卒よりズット先に進む▲全く三國誌的の英雄であつて突泉でも其が爲め重傷を負ふた▲其でなければ戰爭と云ふものは出來ないと心得て居るらしいから溜らぬ▲何よりも今度の重傷で左手が利かなくなるのを悔んで居るとの事▲何故かと云へば最う戰場で鐵砲が打てぬからだ相な▲斯う云ふ先生がまだ支那には所々に頑張つて居るから危ないものだ▲流石の豪傑も蒙古征伐にはモウコリ〳〵したのであらう

立太子禮奉祝

多羅尾物外謹撰

文日　慶雲　昌光

○御柱太しく倚らしめ菊に　浮碧樓
○御劍に與盛りの菊映ゆる　不考郎
○鉢の菊齋の太しき神樂かな　虎耳
○秋晴れ衣唱献ある静まり　黄丘
○父祖の田に一日晴たら垂穗哉　田打夫
○白菊や調家百葉の枝以上　雪屋

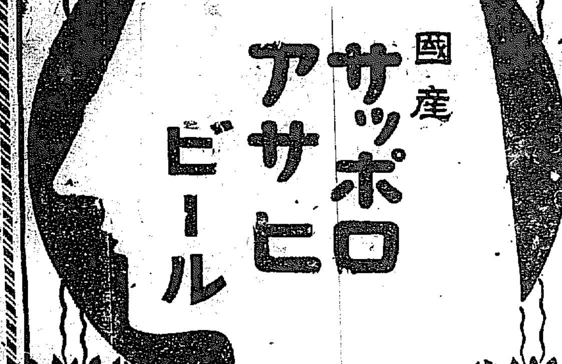
◎蜜柑移入狀況

內地より朝鮮へ移入する紀州蜜柑は年を逐うて……萬箱中にも朝鮮移入の最も多き地は有田郡及び那賀郡にして大正四年度に於ける……一般のみにて約二十五萬箱……其他鎭海、馬山、木浦、元山、淸津、鎭南浦の各港及び京釜、京義の各驛等へも小額ながら直移入するもの……比し二割強の增收穫にてあれば品質も又好良なり因に大正四年度に於け……

鎭南浦一三六二一四〇　木浦一三八、七六三　浦鹽一九九七四〇　安東縣四六、三五六　青島一五三〇六　天津五一八〇……

……市川富治議……で病氣の爲め東京帝國大學病院に入院治療中の處養生不相叶死去致候間此段謹告仕候

奉祝立太子禮



大日本麥酒株式會社
京城出張所

奉祝立太子禮

■良品は經濟なり
■我社の製革は强靭にして舶來品を凌ぐ
■我社の製革は堅牢にして耐久力に富む
■而して其價格は頗る低廉なり

永登浦　朝鮮皮革株式會社
京城南大門通　朝鮮皮革株式會社販賣所　電話一〇八番

奉祝
立太子禮
朝鮮銀行

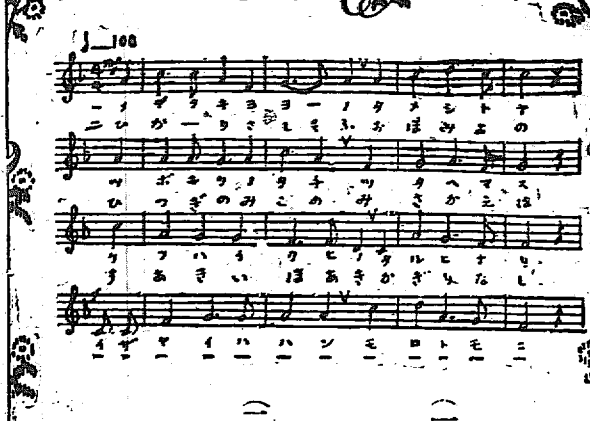
…り輸して紀州に於ては蜜柑の産…數は僅に三郡にして卽ち有田郡四百…萬箱、那賀郡二百萬箱、伊都郡百二十…

…入地は卽ち

京城	七一、四三三	釜山	六四、九二四
平壤	三一、四六八	仁川	二四、三〇四
群山	一九、二一八	大邱	一四、一六〇

…郡よりも直輸送し居れば年額五千萬箱以上に達すべし倘本年の紀州產地の實作柄は例年に…六十四箱なり海外輸移出は百萬箱以上なるが

立太子禮奉祝唱歌



(一) めでたき代代のためしとて
壺切のたちつたへます
今日はいくひの足日なり
いざや祝はん諸共に

(二) 光さしそふ大御代の
日嗣の御子の御祭には
千秋五百秋限りなし
いざや祝はん諸共に

●記念し參らす可き 今日の午前九時半
壺切の御劍親授の瞬間
一齊に奉祝の萬歲を三唱せよ

今日の市中奉祝‖百八發の祝砲‖總督府祝賀會‖在城內の府民奉祝會‖京城神社祭典‖總督官邸の受賀‖軍司令部の祝賀會‖警務總監部の祝賀‖各學校の遙拜式と運動會‖各寺院の祝賀‖記念郵券賣出し‖愛國婦人會家族會‖市中の催し‖

國を擧げて奉祝の意を表すべき芽出度き三日の立太子式には京城の內鮮官民とも熱誠なる奉祝の遙拜式を擧行する筈なるが殊に

□昨年の御大典に亞げる御盛儀とて當日の國民の慶びは何に喩へむやうもなかるべく當日午前九時卅分賢所大前の儀に於て聖上より皇太子に對し「壺切の御劍」御親授の際には蒲都萬歲奉唱のことに決した京城府民は當日龍山野砲兵聯隊に於て發砲すべき百八發の禮砲第一發を合圖に萬歲を奉唱すれば正確なる時間に奉祝するを得べく猶ほ府民一般の奉祝式は午前九時廿分を期し倭城臺廣場に參集定刻九時卅分金谷府尹の發聲にて萬歲三唱の筈にて京城神社に於ては午前十時より祭典執行

□崇嚴なる奏樂裡に神饌供、祝詞奏上の式あり、總督代理政務總監、李王家代理の玉串奉奠あり一般の參拜ある筈、總督官邸に於ては午前十時より總督代理山縣政務總監の公式受賀の儀あり李王殿下並びに李太王殿下代理、李堈公殿下の參賀を始め本府並びに所屬官署の勅任官、高等官、朝鮮貴族、外國領事館員の參賀あり、また總督府に於ては職員一同當日午前九時參廳定刻正門內の廣庭に參集、振鈴を合圖に山縣政務總監の發聲にて萬歲三唱一同

□東方に對して敬禮を行ひたる後散會すべく龍山駐劄軍司令部にては午前八時三十分一同參集、階上に於て兩陛下の御眞影を拜し定刻秋山軍司令官の發聲にて一同萬歲唱和の筈續いて司令部及び師團の將校一同は龍山偕行社に集合正午に芽出度く祝盃を擧げて散會の筈また龍山第十九師團司令部にては職員一同正裝にて定刻司令部玄關前に參集、立花師團長の發聲にて萬歲三唱の上御眞影を拜する筈、步兵第七十八聯隊を始め軍隊にては營庭に於て御眞影に對し捧銃の敬禮を行ひ定刻東面して萬歲を三唱し續いて下士は集會所に於て小宴を開き兵士は

□芽出度き一日を休業して祝意を表す可く警務總監部及び憲兵隊司令部にては正裝大禮服等にて古海總長以下全員三日午前八時廿分迄に登廳し總長は所屬高等官、將校以下判任待遇者に至る迄の參賀を受け次に所屬高等官、判任官、判任待遇各職代、京畿道警務部長の祝賀を受けたる後總員御眞影の拜賀式を擧行し終つて總監部東方高地の廣場に參集の上宮城方面に向つて整列し古海警務總長の發聲にて午前九時半萬歲を三唱し後高等官は食堂に判任官以下は京城分隊講堂にて

□各祝杯を擧ぐ 其の他各官廳に於ては上席者司會者となりて萬歲奉唱の筈

□奉祝運動會 家族會

猶ほ府內各學校に於ては內鮮人學校共何れも午前九時より奉祝の式を擧げ職員生徒の君が代合唱に次いで御眞影に對し最敬禮あり續いて校長の勅語捧讀及び立太子禮に關する訓話を終りて奉祝唱歌合唱の筈、猶ほ各小學校に於ては式後各自校庭に於いて奉祝運動會を開催し何れも正午閉會の筈にて生徒には奉祝のお菓子を配附する筈、運動會は網引、徒步競爭、遊戲等にて何れも

□奉祝の意を表したるものを選びたり、また府內鮮人側の普通學校に於ても同樣擧式の筈、中等程度以上の各學校に於ては東洋協會中學校、專修學校、醫、工科專門學校、高等普通學校等何れも擧式校庭にて萬歲奉唱の筈、女學校側にては南山高等女學校、女子高等普通學校、技藝學校、進明、淑明各女學校共何れも擧式『立太子式奉祝の歌』を合唱の筈殊に京城高等女學校にては午前九時十分より式を始め校長訓話の後式を終りて各學年別々に野外運動會を催すべく一年生は漢陽公園に二年生は奬忠壇に、三年生は

□南山の絕頂に 四年生は南山南面にて赤飯及び奉祝のお菓子を配布する筈猶ほ南山、京城、新龍山の各幼稚園にても奉祝のお菓子を配りて山遊びを爲し府內各寺院に於ては何れも午前五時より百八の慶鐘を打ち鳴らし立太子式奉祝式並に說敎ある筈南山町東本願寺は午後一時より大幸監督の講話あり若草町西本願寺にては午後一時より奉慶法要並びに松原監督の奉慶講話あり、本町三丁目開敎院にては午後一時より講話あり妙心寺にては午前十時より擧式旭町護國寺にては午後一時より奉祝祈禱會あり、また愛國婦人會にては三日午後一時より有樂館にて家族會開會

□種々の面白き餘興ある筈尚京城郵便局にては午前七時記念切手を賣出し市中は各商店等の催しものにて賑ふ可し

旭日天に沖す
祝ぎ奉る東京市の意匠

立太子式の御當日皇太子殿下の御通過遊ばさるべき沿道各區は皆一樣に祝意を表し奉るべく其れ〴〵意匠を凝らし裝飾中なるが中にも特に目立ちて美麗なるは東京市にて設けたる東宮御所前の裝飾と馬場先門內の奉祝門なり御所前の奉祝門は五本の角柱立ち並び柱の上部には鉾に日章旗並に赤地錦の瓔珞を垂れ其の上部に曇り硝子の華かなる電燈を點じ奉祝門より御所御門に至る兩側に白青だんだらの幕を張れり又馬場先門の奉祝門は菊花を金泥に蒔きたる高さ十一間の丸柱を二本建て柱の上には約二間の高さに赤地錦の牛旗五流を飾し丸柱を圍んで間口二間半奧行五間半の各柱間より綠葉を以て圍み其の內面には徑十七尺の御所車あり柱と柱との間には旭日天に沖する意味にて徑八尺の旭日章を吊せり又御道筋に當る各區は何れも紅白のだんだら幕を張り柱の上部には國旗提灯の造花等を飾れり(東京特電)

●秋旻高く、飛機影麗かなり
鵬程八百哩を突破せんとす

一日を以て決行の豫定なりし所澤久留米間往行八百哩の大飛行は同日は天候險惡の爲め中止となり愈二日早朝開始されたり此の日連日の秋雨名殘なく晴れ秋空一碧拭ふが如く各飛行將校又早朝より意氣沖天の槪あり軈て六時二十分一令の下に齋藤、新山、武宮、瀧川の四中尉は各々搭乘鵬程八百哩の壯途に就くべく西南の空に向つて離陸各機共二百米突の高度を保ちつゝ單縱陣を作り七時十五分國府津を通過し八時五分四機旗行して小田原を過ぎ九時三十分濱松を橫ぎり十時二十分無事豐橋に著し少憩後十一時姬路に向つて飛行せり(東京特電)

●大阪の上空を 四機鵬翔
演習參加飛行機

大演習參加の爲め二日朝所澤を出發せし陸軍飛行機は午後二時過ぎより四機翼を聯ねて大阪市の上空を過ぎ神戶を經て無事姬路に到着せり(大阪特電)

●元山の大時化

南三日來元山沿岸は海上風浪高くして汽船の入港を見ざるを以て定期出帆汽船の發著は遲延すべし(元山特電)

二日午後八時半著電

△二日目の勝負

勝 負 勝 負

○瀨川 玉手山 ○神錦 袖の浦
朝風 ○四國洋 ○常の花 朝日嶽
○荒玉 小若島 ○一港 鳳車
○駒ケ嶽 龍ケ崎 ○紅葉川 上州山
○朝日山 鳴門岩 海山 ○朝緣
○龜鶴山 國見崎 黑駒 ○泉
○大門岩 朝日潟 ○土州山 宮木山
○敷島 初嵐 逆鉾 ○朝山
○岩木山 大門 ○源氏山 大嶽
千舟川 ○宇都宮
荒岩 ○對馬洋
時の矢 ○綾川
加古川 ○小常陸
大達 ○伊勢濱
▼中入後
朝日山 ○釋迦嶽 ○西の海 大泉
○大の川 有明 ○栃木山 玉椿
黑瀨川 分 朝日松
○大錦 西の森
九州山 つきはなし 松の音

右勝負の內▼宮木山に土州山は土州飛び込んで二本差となり宮木が挾みつけて押進むを土俵際に掬つて土州の勝▼岩木山に大門は大が喉だ一押しと出るハナを岩木敵の左手を手繰つて廻り込み大の慌てるところを透さずその盛み褌を取り出し投げを打つて勝▼大嵐に源氏山は左四ツ源氏右上手を引いて吊らんとするを嵐足癖を見せて防ぎつゝあるを源氏焦つて出投げを打ち嵐殘すをそのまゝ寄切つて勝

▼千舟川に宇都宮 は右四ツにて千舟充分に喰ひ下がり機を見て得意の掛け投げに行きしが宇都殘して小手を振り寄らんとする千舟殘して呼吸を圖つて十八番の三處攻めに寄り倒して勝は大喝采

▼荒岩に對馬洋 は荒立ち上りさま對馬の左手を取つて褌に拔け對馬の逡巡ろぐ所を透さず押切らんとすれば對馬土俵を廻り込まんとして踏み切る

▼時の矢に綾川 は時立ち上りさま右手を筈に當つるや疾風の如く眞一文字に押切つて勝▼加古川に小常陸は加古先を制して遮二無二突張り押出して勝

▼大達に伊勢濱 は右四つ逹の寄るを伊勢廻り込んで反對に寄り倒したるも之れより先き伊勢の踏み切りありて大達の勝▼朝日山に釋迦ケ嶽は左四つ上手投にて朝日山の勝▲大泉に西の海は泉の出身を西叩出しゝが殘して泉二本差となり吊身に寄るハナを挾みつけ寄り倒して西の勝

△中入後

▲有明に大の川は簡單に突き出し大の勝▼玉椿の栃木山は右四ツ苦も無く吊り出して栃木の勝

▼黑瀨川に朝日松 は左四ツ黑瀨右上手を捨つて互ひに呼吸を圖り合ふ內黑瀨得意の蹴返しを試みて寄りし時は朝日危かりしが殘して水となり後黑捻りを見せて寄りたてしも朝日殘して遂ひに引分▼西の森に大錦は鳥渡突き合ひ左四ツとなるや無雜作に吊り出して錦の勝

▼松の音に九州山 は九州左を筈に當てゝ押し進み松その手を手繰つて逃身に廻り込まんとするを透かさず突き放し九州の勝にて五時打出したり

◎善隣商業修學旅行

龍山善隣商業學校一部三年生は諏訪原、吉成兩教諭引率の下に十一月四日午前九時十分南大門發鎭南浦方面へ出發久原鑛業所炭坑並に開城等を見學七日歸校の筈

立太子式と各寺院

○西本願寺(若草町) 三日午前五時より百八の慶鐘を打ちならし立太子式奉祝の意を表す、猶午後一時より奉慶法要を行ひ松原開教總長の立太子式祝日に關する講話ある筈
○東本願寺(南山町) 三日午後五時より慶鐘をならし午後一時より奉祝式及び大幸監督の講話あり
○妙心寺(長沙洞) 三日午後一時より奉祝式の祈禱あり
○護國寺(旭町三) 午前五時より百八の慶鐘あり午後一時より所謂獻佛引つゞき加藤主任の『建國の大意』なる奉祝講演あり
○西本願寺(元町二) 三日午後七時より龍山佛教各宗聯合主催の奉祝法要あり
○開教院(本町三) 三日午後一時より奉祝の法要あり
○天理教布教所(古市町) 三日は朝鮮一般の天理教會にて奉祝講演會開布教所も盛大なる式を擧ぐる筈

◎記念盆栽大會

京城明治町東拓隣清光園に於ては共樂會主催のもとに立太子式記念盆栽大會を開催一般來觀隨意の由なるが出品非常に多數なりと

小切手紛失廣告

一小切手番號 二四三三三
一金額 貳萬九千圓
一振出日 大正五年十一月二日
一振出人 スタンダード石油會社出張所

右小切手紛失ニ付支拂無之樣振出人ヨリ屆出有之候間此段廣告候也

支拂場所 朝鮮銀行

…十一月二日…
…にて組營可…
…男 市川次郎
總代 園貫一
同 浦田多喜人
同 宮地吉太郎

奉祝立太子式

京城旭町一丁目 辯護士 大久保雅彥 電話八三九番
京城黃金町一丁目 辯護士 中村時章 電話六三二番
京城本町三丁目 辯護士 特許辯理士 松本正寬 電話一〇五四番
京城仁寺洞 辯護士 安住時太郎 電話一四八二番
京城西小門町 辯護士 朝倉外茂鐵 電話一六二八番
京城三角町 辯護士 木尾虎之助 電話三八五番

奉祝立太子禮

株式會社 第一銀行
株式會社 百三十銀行
株式會社 十八銀行
株式會社 京城銀行
株式會社 漢湖農工銀行
株式會社 朝鮮商業銀行
株式會社 漢城銀行
株式會社 韓一銀行

奉祝 立太子禮

キリンビール發賣元
京城本町二丁目 明治屋京城支店

大陸雜誌界の女王

大陸婦人界

◇◇內容に體裁に面目を一新せる十一月號◇

口繪 ◆鮮麗なる宮廷 ◆立太子式を語り奉る ◆新內閣諸公 ◆長谷川朝鮮新總督と令夫人 ◆新內閣諸公令夫人 ◆合壁通信 ◆新郞新婦其他
◆立太子式の御話……文學博士 井上哲次郎
◆京城學校參觀記……
◆家庭生活の改善……成瀨女子大學校長
◆婚約とは何ぞや……工學士 法學士
◆娘を持つ親……少將夫人 橫山元恭
◆貞操の眞意義とは何か……西川文子
◆貞操と家庭……女子大學教授 吉岡彌生
◆恐るべき婦人の死亡率……高田醫學士
◆男女の區別……醫學士 久慈直太郎
◆婚約の精神的注意……成田京城高等女學校長
◆男は我儘也……磯野花江
○結婚は人生の一大事なり
婚約の可否
(最も大膽にして最も健實なる此の問題は誰か解決せざる可らず)
○然らば婚約の可否は如何
解決者 小宮三保松、小松綠、水越理庸、渡邊たつ子、松寺國分子、有賀公子、新庄しか子、山遠藤眞子……
◆婚約の肉體的注意……工藤京城婦人病院長
◆無理な女に……森野鼎三
◆家庭に對する吾輩の希望……法學博士 添田壽一
◆家庭料理◇編輯局から……松本
◆婚約から結婚まで……醫學博士 芳賀榮次郎
◆婚約實感錄……
貞女烈婦 貞女お春……石川曉星 ◆狂人の妻……石森胡蝶 ◆子福者の家庭……
◆總理大臣夫人……◆令孃通信……◆家庭訪問記……
◆長谷川新總督夫人……山縣五十雄 ◆婦人界雜感 ◆敎會巡り
◆被布の仕方 ◆明石梅子 ◆星の話 ◆五人の話 ◆或る女の手紙 ◆流行界通信 ◆ポスト ◆手紙と通帳 ◆お醫所へ注意 ◆小說日和 ◆紳士名鑑
定價 每月一回發行 一冊廿錢 半年…一年…
購讀申込所 京城太平通 振替京城二〇七〇番 電話長二四〇〇番 大陸婦人界社

◇創刊以來每號如湧大好評◇

奉祝立太子禮

新刊書御案内

書名	著者	定價
放浪漫記	大谷光瑞	三、〇〇
自警	新渡戸稻造	一、七〇
大戰外交史	長岡春一	二、五〇
住宅家設計圖案	佐藤功一	二、三〇
源氏物語詳解	池邊義象・鎌田正憲	三、五〇
日本美術史講話	黒田鵬心	一、八〇
帝國南進策	副島八十六	一、〇〇
支那論	山路愛山	六〇
きつと相場のかけ引	林野龍	二、〇〇
日蓮主義講話	小林一郎	一、三五
印象派以後	木下杢太郎	一、五〇
レオナルド二篇	木村荘八	一、〇〇
機略縦横	南天棒中原	九〇
小説 浮草	長田幹彦	八〇
白秋小品	北原白秋	一、〇〇
ゆかり文庫	泉鏡花	一、五〇
袷入訓話	大町桂月	五〇
英語正解法 上中下	佐川田司	各一、〇〇
獨逸佛蘭西語研究		七〇
大學新實用ペン習字帖		三〇
無過失損害賠償責任論		四、一五
近世化學工業		二、六〇

京城本町電話六八四番 振替京城二五七三 大阪屋號書店

京日案内

音樂教授 普通 ピアノ科オーガン科ヴアイオリン科 唱歌科、一週三回教授毎日自午前九時至午後十時 出數授にも應ず 櫻井町筑紫醫院筋向 京城音樂會 646

◎賣家 土地共後來有望なる甚福宮光化門側日本建二階家及朝鮮家屋歸國に付格安讓渡す 積善洞三秀島 637

▼大正六年東京神誠館御重寶 小暦 本町二•電二五二七•ツツボヤ書店 591

◎讓店 櫻井町目拔の場所雜貨野菜店歸國に付居抜の儘五十圓以下讓る (姓名在社) 644

◎早稻樂手募集中學三年修業以上拾六歳より廿三歳まで 後一時より後五時までに本人來談 黄金館事務所 647

◎乳呑子預り度し 乳多く血統正し御預けの御方御報知被下度 京城新町三丁目一七番 牟田キワ 633

◎店員入用 歳二十歳前後市内保證人を要す本人來談あれ 京城太平通二丁目 遠藤味噌醬油店 628

◎商工電氣科出身廿三歳有經驗商店及會社に奉職したし 俸給望まず 有確實保證人 姓名在社 632

◎寫眞○開業五周年紀念大割引の活動寫眞入場券進呈○天長節より 黄金町電話一四三四 商等寫眞館 616 上

◎看護婦募集 外勤多忙免状を有する者履歴書携帶午前中本人來談 南山町三電話一八一十 宮林看護婦會 613

▼妊婦産婦預り所(費用實費) 錦城醫院内産婆 宮良トシ 京城北米倉町電話五九五番 583

番外

朝鮮鑛業要覽 一部定價一圓廿錢 附圖 **朝鮮地質鑛産圖** 京城日報社代理部、大阪屋號書店

◎**株** 成金愈々續出す 638

大阪野村徳七代理店 京城本町二丁目 電話(長)九九三番 **田中友吉商店**

年金立替 低利 **恩給即時現金** 短期無保險並に勸業貯蓄債券買入 京城永樂町二丁目(金光教北手) **國江商會** 643

谷田部義 右者今般退所致候に付ては自今當所と何等關係無之候也 十一月一日 **中央鑛業所** 645

礦物定量分拆 京城府太平通(朝鮮公論社左小路) 電話一三四四番 **坂元分拆所** 614

仁川本町四丁目 **野口商會** 電話一七三番、電話七五〇番
阿波共同汽船株式會社仁川代理店、撫順炭特約販賣、海陸運送業、内外船舶代理店、

日鮮人向諸雜貨染料製造大販賣 **朝日洋行** 仁川京町一丁目 **鬼頭商店** 電話六六番

綿糸綿布卸商 仁川京町 **赤松商店** 電話七六六番 振替京城一二二二番

(順序不同)
仁川本町三丁目 **朝鮮商業銀行仁川支店** 電話八四九番振替京城一〇六二番
仁川本町一丁目 **朝鮮銀行仁川支店** 電話一二番三一二番振替貯金京城三四〇
仁川本町二丁目 **十八銀行仁川支店** 電話(長)一八番九一八振替京城二六七六
仁川本町二丁目 **百三十銀行仁川支店** 電話(長)五八番二〇一番振替貯金京城四五五

輸入貿易商 **河野本店** 電話二八番 電略(カ) 振替口座京城一二二三八番 平壤**河野支店** 鎮南浦**河野支店** 安州**河野出張所** 宣川**河野出張所**

米穀商 仁川本町二丁目 **平山松太郎** 電話一五三番

内外雜貨卸商 仁川本町四丁目 **鈴木倭商店** 電話百十一 振替京城百三十二番

仁川各宗寺院佛教聯合會

仁川精米所組合(いろは順)
仁川濱町 **力武精米所**
仁川山手町 **奥田精米所**
仁川濱町 **加來精米所**
仁川花房町 **辻川精米所**
仁川花町 **不二興業株式會社精米部**
仁川濱町 **天日精米所**仁川支店
仁川内里 **濟物精米所**
仁川濱町 **庄野精米所**

仁川金物商組合
仁川本町三丁目 **德本商店** 電話四二七番
仁川本町一丁目 **村谷吉藏商店** 電話長五六番 振替京城五九番
仁川本町一丁目 **村谷勘商店** 電話長二〇番 振替京城六一番
仁川海岸町一丁目 **加來商店** 電話長一四九番 七番
仁川新町一丁目 **美濃谷金物店** 電話一八番 電略ミ又はミノ
仁川本町四丁目 **白神洋行** 電話長一一六番 振替京城九二七番

仁川 **荒川井八郎**
海軍御用達、大阪商船株式會社仁川支店、東京海上保險株式會社仁川代理店、大阪商船株式會社、日本郵船株式會社仁川代理店、朝鮮鐵道運送、船舶運送御取扱、大同生命保險株式會社、各荷物仲次店、仁川代理店

仁川本町一丁目 **慶田組輸出部** 電話四二番 振替京城二五四番
慶田組荷捌部 仁川海岸通 電略ケイタ又はケ 電話七二番 振替京城三六六番
慶田組濱出張所 電話二七八番

仁川本町 **北島藥店** 電話一三四番

仁川本町三丁目 諸雜貨卸商 **井上藤吉商店** 電話八十六番 電略(サ) 振替口座京城一〇〇番

仁川本町四丁目 硝子商 **八木與一商店** 電話五二四番

仁川桃山町 無菌 **藤富牧塲** 電話三一九番

撫順炭 一日出炭七千噸
■普通の通風により燃燒極良好毫も粘著性を表さず
■灰分炭滓最も少し故に罐替の度數を減じ得べく『クリンカー』を生ぜざるを以て『スライスバー』使用の必要なし
■全層百七十尺を通じて炭質を同ふす

京城御成町 **南滿洲鐵道株式會社鑛業部販賣課京城出張所** 電話長一七七〇番

■本溪湖炭
■撫順炭
■煙台炭
■各種炭は龍山貯炭場に十分の貯炭致置候間直接當所又は特約店に御用命被仰付度候
■尚鐵道沿線は一車二十五噸以上の御注文被下候節は一週間内に到著可仕候
■且又御使用向き御申聞け候へば石炭の性質を案じ尤も適當なる良炭を御供給可申上候

京城旭町一丁目 會席御料理 **喜久家** 電話一三八三番

京城本町二丁目 **京城券番一同** 電話一八一八番 一三二三番

京城旭町一丁目 割烹 **靜陽軒** 電話一〇四三

京城旭町一丁目 御料理 **千成** 電話一五五二番

京城新町遊廓組合員一同